

安城消防署給排水管ほか保全更新管工事 設計書

- 1 本設計書は、衣浦東部広域連合工事請負契約約款第 1 条に定める設計図書には該当しません。
- 2 本設計書に記載してある数量は、「参考数量」であるため、その誤記又は脱漏を理由として契約の締結を拒み、又は契約金額の増額を請求することはできません。
- 3 本設計書は、次の基準（以下「積算基準」という。）の最新版を基本にして作成しています。

(1) 公共建築工事積算基準	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
(2) 建築数量積算基準・同解説	建築工事建築数量積算研究会制定
(3) 建築設備数量積算基準・同解説	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- 4 数量に関する質問の方法、期限等は、工事内容に関する質問と同様としますが、「積算基準」に基づく全工種の全項目の数量についての積算根拠資料を添付してください。
- 5 添付の図面は、原本を A 3 サイズに縮小したものです。

名 称	種別／形状寸法	単位	数量	単 価	金 額	備 考
安城消防署給排水管ほか保全更新管工事						
共通仮設費計		式	1.0			
直接工事費		式	1.0			
純工事費						
現場管理費		式	1.0			
工事原価						
一般管理費等		式	1.0			
工事価格						
消費税相当額						
合計						

名 称	種別／形状寸法	単位	数量	単 価	金 額	備 考
1. 管工事						
1-1. 給水設備工事		式	1.0			
1-2. 排水設備工事		式	1.0			
1-3. 衛生器具設備工事		式	1.0			
1-4. 給湯設備工事		式	1.0			
1-5. プロパンガス設備工事		式	1.0			
1-6. 換気設備工事		式	1.0			
小計						

名 称	種別／形状寸法	単位	数量	単 価	金 額	備 考
1-1. 給水設備工事						
給水・塩ビライニング鋼管 SGP-VD	地中埋設 20A	m	9.0			
給水・塩ビライニング鋼管 SGP-VD	地中埋設 25A	m	6.0			
給水・塩ビライニング鋼管 SGP-VD	地中埋設 32A	m	3.0			
給水・塩ビライニング鋼管 SGP-VD	地中埋設 40A	m	5.0			
給水・塩ビライニング鋼管 SGP-VD	地中埋設 50A	m	1.0			
給水・塩ビライニング鋼管 SGP-VB	機械室・便所 20A	m	31.0			
給水・塩ビライニング鋼管 SGP-VB	機械室・便所 25A	m	16.0			
給水・塩ビライニング鋼管 SGP-VB	機械室・便所 32A	m	1.0			
給水・塩ビライニング鋼管 SGP-VB	機械室・便所 40A	m	9.0			
給水・塩ビライニング鋼管 SGP-VB	機械室・便所 50A	m	12.0			
給水・塩ビライニング鋼管 SGP-VB	機械室・便所 80A	m	6.0			
給水・塩ビライニング鋼管 SGP-VB	屋外架空 25A	m	1.0			
仕切弁（管端防食ｺﾞｰ）	10K 20A	個	1.0			
仕切弁（管端防食ｺﾞｰ）	10K 25A	個	2.0			

名 称	種別／形状寸法	単位	数量	単 価	金 額	備 考
仕切弁（管端防食ｺﾞｰﾙﾄﾞ）	10K 40A	個	1.0			
仕切弁（管端防食ｺﾞｰﾙﾄﾞ）	10K 50A	個	3.0			
ﾎｰﾙ弁（管端防食ｺﾞｰﾙﾄﾞ）	10K 20A	個	3.0			
ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙ継手 FJ	SUS ﾍﾞﾛｰｽﾞ形 20A	個	1.0			
ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙ継手 FJ	SUS ﾍﾞﾛｰｽﾞ形 25A	個	1.0			
埋設表示ﾃｰﾌﾟ	150幅	m	24.0			
土工事		式	1.0			
保温工事		式	1.0			
はつり補修費		式	1.0			
配管切断接続費		式	1.0			
既設撤去及び処分費		式	1.0			
小計						

名 称	種別／形状寸法	単位	数量	単 価	金 額	備 考
1-2. 排水設備工事						
排水・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 RF-VP	地中埋設 40A	m	7.0			
排水・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 RF-VP	地中埋設 50A	m	8.0			
排水・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 RF-VP	地中埋設 65A	m	5.0			
排水・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 RF-VP	地中埋設 80A	m	17.0			
排水・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 RF-VP	地中埋設 100A	m	12.0			
排水・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 RF-VP	地中埋設 150A	m	5.0			
排水・耐火二層管 FDVP	機械室・便所 40A	m	5.0			
排水・耐火二層管 FDVP	機械室・便所 50A	m	17.0			
排水・耐火二層管 FDVP	機械室・便所 65A	m	7.0			
排水・耐火二層管 FDVP	機械室・便所 80A	m	22.0			
排水・耐火二層管 FDVP	機械室・便所 100A	m	20.0			
排水・耐火二層管 FDVP	屋内一般 50A	m	3.0			
排水・耐火二層管 FDVP	屋内一般 65A	m	1.0			
排水・耐火二層管 FDVP	屋内一般 100A	m	3.0			

名 称	種別／形状寸法	単位	数量	単 価	金 額	備 考
通気・耐火二層管 FDVP	機械室・便所 40A	m	11.0			
通気・耐火二層管 FDVP	機械室・便所 50A	m	16.0			
通気・耐火二層管 FDVP	機械室・便所 65A	m	5.0			
通気・耐火二層管 FDVP	機械室・便所 80A	m	16.0			
通気・耐火二層管 FDVP	機械室・便所 100A	m	3.0			
立管掃除口 CO	80A	個	1.0			
立管掃除口 CO	100A	個	1.0			
床上掃除口 COA	50A	個	2.0			
床上掃除口 COA	65A	個	2.0			
床上掃除口 COA	80A	個	5.0			
床上掃除口 COA	100A	個	4.0			
排水トラップ° T14AA	50A	個	2.0			
排水トラップ° T5B	50A	個	2.0			
排水金物 SNA	50A	個	1.0			
S01 汚水小口径柵	90Y-150-200x570h 200φ 防護ハット(t14)	組	1.0			

名 称	種別／形状寸法	単位	数量	単 価	金 額	備 考
S02 汚水小口径柵	90Y-150-200x650h 200φ 防護ハット(t14)	組	1.0			
S03 汚水小口径柵	90Y-150-200x670h 200φ 防護ハット(t14)	組	1.0			
S04 汚水小口径柵	45L-150-200x690h 200φ 防護ハット(t14)	組	1.0			
S05 汚水小口径柵	90L-100-150x970h 150φ 防護ハット(t14)	組	1.0			
S06 汚水小口径柵	90Y-100-150x990h 150φ 防護ハット(t14)	組	1.0			
S07 汚水小口径柵	45L-150-200x1010h 200φ 防護ハット(t14)	組	1.0			
埋設標識テープ	150幅	m	56.0			
土工事		式	1.0			
既設舗装解体復旧費		式	1.0			
はつり補修費		式	1.0			
配管切断接続費		式	1.0			
既設撤去及び処分費		式	1.0			
小計						

名 称	種別／形状寸法	単位	数量	単 価	金 額	備 考
1-3. 衛生器具設備工事						
洋風大便器	低圧対応FV(壁)、掃除口付、棚付き2連紙巻器、止水栓、温水洗浄便座(擬音装置・ヒデ付き)	組	2.0			
洋風大便器	低圧対応FV(壁)、掃除口付、棚付き2連紙巻器、止水栓、温水洗浄便座	組	4.0			
洋風大便器	ロータンク式 掃除口付、棚付き2連紙巻器、温水洗浄便座	組	1.0			
和風大便器	掃除口付床給水と和風大便器、節水型FV、棚付き2連紙巻器	組	1.0			
壁掛型小便器(低リップ)	壁掛壁排水自動洗浄小便器(低リップ・節水・AC-100V電源)	組	10.0			
洗面器	台付自動水栓、水石入れ、取付金物、壁排水金物、止水栓、その他附属品	組	5.0			
カウンター一体型洗面器	ボウル一体型、台付自動水栓(AC100V電源)、水石入れ、止水栓x2・排水金物他一式	組	2.0			
カウンター式洗面器 洗面カウンター(1)	アングルカウンター角型式洗面器、台付自動混合水栓(AC100V電源)、止水栓x2・排水金物他 マープルカウンター・フロントエプロン、コーナーカバー他その他附属品(L505x2用開口)	式	1.0			
化粧鏡	取付金物他一式 350x800h(面取りタイプ)	枚	9.0			
L型手すり	固定金物共 700L	組	7.0			
I型手すり	固定金物共 600L	組	1.0			
小便器手すり	固定金物共	組	3.0			
地流し水栓	横水栓	個	3.0			
洗濯水栓	緊急止水弁付き	個	2.0			

名 称	種別／形状寸法	単位	数量	単 価	金 額	備 考
洗濯機パン	横引トラップ 共 800x640	組	2.0			
バス水栓	壁付2ハンドル混合水栓	個	1.0			
シャワー水栓	壁付サーモスタット混合水栓	個	3.0			
カップリング付き横水栓		個	2.0			
耐食化粧鏡	取付金物他一式 450x600	枚	3.0			
ユニットシャワー	ユニットシャワー、サーモスタット付シャワー水栓・排水トラップ・化粧鏡・化粧棚付き	組	1.0			
ミニキッチン	コンロ無・シンク・ルバー水栓・電気温水器・収納棚共	組	1.0			
ミニキッチン	コンロ無・シンク・ルバー水栓・電気温水器・収納棚共	組	2.0			
水栓2又ソケット		個	1.0			
機器移設費		式	1.0			
既設撤去及び処分費	再利用品含む	式	1.0			
小計						

名 称	種別／形状寸法	単位	数量	単 価	金 額	備 考
1-4. 給湯設備工事						
GW-N1 ガス瞬間湯沸器(業務用)	業務用屋外壁掛型給湯専用50号	台	1.0			
GW-N3 ガス瞬間湯沸器(家庭用)	屋外壁掛型 24号	台	1.0			
給湯・一般配管用ステンレス鋼管	機械室・便所 20A	m	13.0			
給湯・一般配管用ステンレス鋼管	機械室・便所 25A	m	9.0			
フレキシブル継手 FJ	SUS ヘロース形 20A	個	1.0			
フレキシブル継手 FJ	SUS ヘロース形 25A	個	1.0			
間接排水口	20A	個	2.0			
配管架台	ブラケット	式	1.0			
保温工事		式	1.0			
はつり補修費		式	1.0			
配管切断接続費		式	1.0			
既設撤去及び処分費		式	1.0			
小計						

名 称	種別／形状寸法	単位	数量	単 価	金 額	備 考
1-5.ﾌﾟﾛﾊﾟﾝｶﾞｽ設備工事						
ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ・配管用炭素鋼鋼管(白)	地中配管 20A	m	6.0			
ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ・配管用炭素鋼鋼管(白)	屋外架空 20A	m	2.0			
ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ・配管用炭素鋼鋼管(白)	屋外架空 25A	m	13.0			
ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ・配管用炭素鋼鋼管(白)	屋外架空 40A	m	1.0			
ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ・ｶﾞｽｺｯｸ	20A	個	1.0			
ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ・ｶﾞｽｺｯｸ	25A	個	1.0			
ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙ継手 FJ	SUS ﾍﾞﾛｰｽﾞ形 20A	個	1.0			
ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙ継手 FJ	SUS ﾍﾞﾛｰｽﾞ形 25A	個	1.0			
埋設標識ﾃｰﾌﾟ	150幅	m	6.0			
地中埋設標	ｺﾝｸﾘｰﾄ製	個	2.0			
配管架台	ﾌﾞﾗｯकेｯﾄ	式	1.0			
足場損料		式	1.0			
土工事		式	1.0			
既設舗装解体復旧費		式	1.0			

名 称	種別／形状寸法	単位	数量	単 価	金 額	備 考
はつり補修費		式	1.0			
配管切断接続費		式	1.0			
既設撤去及び処分費		式	1.0			
小計						

名 称	種別／形状寸法	単位	数量	単 価	金 額	備 考
1-6. 換気設備工事						
V-N1 天井扇	(浴室用)100φ x30m ³ /hx40Pa	台	1.0			
V-N2 天井扇	(低騒音型)100φ x80m ³ /hx70Pa	台	1.0			
V-N3 天井扇	(低騒音型)150φ x300m ³ /hx90Pa	台	1.0			
V-N4 天井扇	(低騒音型)150φ x260m ³ /hx60Pa	台	3.0			
V-N5 天井扇	(低騒音型)150φ x400m ³ /hx120Pa	台	2.0			
V-N6 天井扇	(低騒音型)100φ x100m ³ /hx60Pa	台	2.0			
V-N7 天井扇	(低騒音型)100φ x30m ³ /hx30Pa	台	1.0			
キャンバス継手	100φ	組	5.0			
キャンバス継手	150φ	組	6.0			
ベントキャップ	SUS 100φ 深型・ガラリ付・低圧損・指定色仕上	個	3.0			
ベントキャップ	SUS 150φ 深型・ガラリ付・低圧損・指定色仕上	個	1.0			
スパイラルダクト	垂鉛鉄板 100φ	m	18.0			
スパイラルダクト	垂鉛鉄板 150φ	m	13.0			
防火ダンパー	丸形 150φ	個	1.0			

名 称	種別／形状寸法	単位	数量	単 価	金 額	備 考
ダク外鉄板巻き (t=1.6)	150 φ	式	1.0			
保温工事		式	1.0			
はつり補修費		式	1.0			
ダク外切断接続費		式	1.0			
既設撤去及び処分費		式	1.0			
小計						

特記仕様書

1 安全・訓練等の実施について

現場の安全確保のため、工事着手後、月当たり半日以上の時間を割り当て、作業従事者全員に対して次の事項を実施すること。

- (1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育
- (2) 本工事内容の周知徹底
- (3) 本工事における災害対策訓練
- (4) 本工事現場で予想される事故の対策

2 安全・訓練等の実施状況について

安全・訓練等の実施状況（参加者名簿、資料、写真等）を工事完了時に提示すること。また工事記録に記録し、工事完了時に報告すること。

3 あいくる材の率先利用について

リサイクル資材の率先利用を図るため、使用する資材は、あいくる材として認定されている資材の利用に努めること。

4 建設副産物等に関する提出物について

契約金額が100万円以上の時は、（一財）日本建設情報総合センターが管理運営する「建設副産物情報交換システム（COBRIS）」に搭載されたCREDAS機能により、必要事項を入力し、「再生資源利用計画書（実施書）」及び「再生資源利用促進計画書（実施書）」について作成及び提出すること。また、完了時は、工事登録証明書を提出すること。また、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲示すること。

5 建設業退職金共済制度の運用について

- (1) 受注者は、建設業退職金共済制度に該当する場合は、同制度に加入すること。
- (2) 同制度に加入した場合は、掛金収納書を監督員へ提出し、工事現場内に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」標識を掲示すること。
- (3) 受注者は、自ら雇用する同制度の対象労働者に係る共済証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に共済証紙を貼付すること。
- (4) 受注者が下請契約を締結する際は、下請業者に対して、同制度の趣旨を説明し、下請業者が雇用する制度対象労働者に係る共済証紙をあわせて購入し、現物により交付すること。
- (5) 同制度に該当しない場合は、その旨を監督員に文書により通知することによって、1号から4

号の事務等を省くことができる。

(6) 共済証紙の残数が明らかであることが資料で確認できる場合に限り、その使用を認める。

6 電子納品の運用について

電子情報の作成に係る基準等は、発注者が定める「安城市電子納品運用手順書」によるものとし、記載のない事項は監督員と協議し、その指示に従わなければならない。

7 工事写真について

デジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、監督員の承諾を得た上で、「国土交通省大臣官房官庁営繕部 デジタル工事写真の小黑板情報電子化について」により行うことができる。

8 契約書の設計図の表示について

契約書に添付する設計図は、原本をA3サイズに縮小したものである。

9 工程表について

衣浦東部広域連合工事請負契約約款第3条に記載のある工程表は、提出不要とする。

但し、他工事の現場代理人を兼務させる場合（兼務工事）は、現場代理人等届の添付書類として兼務届及び工程表を添付すること。

10 下請負届について

衣浦東部広域連合工事請負契約約款第7条に記載のある下請負の届出は、原則不要とする。

但し、発注者から下請負届の提出を求められた場合は、必要事項を明記し、提出すること。

安城消防署給排水管ほか保全更新管工事

図面リスト		
管工事		
番号	図面名称	縮尺(A1)
M-00	表紙・図面リスト	-
M-01	機械設備工事特記仕様書(1)	-
M-02	機械設備工事特記仕様書(2)	-
M-03	機械設備工事特記仕様書(3)	-
M-04	機械設備工事特記仕様書(4)	-
M-05	機械設備工事特記仕様書(5)	-
M-06	配置図・工事概要	1/300
M-07	換気設備 機器一覧表	-
M-08	換気設備 1F平面図(改修前・改修後)	1/50
M-09	換気設備 2F平面図(改修前・改修後)	1/50
M-10	換気設備 3F平面図(改修前・改修後)	1/50
M-11	衛生設備 衛生器具一覧表(撤去)	-
M-12	衛生設備 機器・器具一覧表(新設)	-
M-13	衛生設備 配管系統図(改修前・改修後)	-
M-14	衛生設備 1F平面図(改修前)	1/40
M-15	衛生設備 1F平面図(改修後)	1/40
M-16	衛生設備 2F平面図(改修前・改修後)	1/40
M-17	衛生設備 3F平面図(改修前・改修後)	1/40
M-18	衛生設備 RF・PHF平面図(参考図)	1/100
M-19	仮設計画図(参考)	1/200-500

20 枚(表紙共)

2023年2月

有限会社小林建築設計事務所 名古屋事務所

機械設備工事特記仕様書

令和2年8月1日改訂

Table with columns: 編 部・項目, 特記事項, 備考. Includes sections for 1章 一般事項, 1.1.1 適用, 1.1.3 官公署その他への届出手続等, 1.1.4 工事実績情報の登録, 1.1.7 別契約の関連工事, 2章 工事確保書, 2.1 実施工程表, 2.2 工事の記録, 3章 工事現場管理, 3.1 施工管理, 3.2 電気保安技術者, 3.3 施工条件, 3.9 養生材の処理等, 4章 建設副産物.

No. 1a

Table with columns: 編 部・項目, 特記事項, 備考. Includes sections for 4章 建設/サイマル法第9条第1項の対象建設工事に該当する工事は, 5章 廃棄物管理, 6章 機器及び材料, 7章 再使用品, 8章 機械の検査に付す試験, 9章 施工, 10章 施工の検査等, 11章 完成等の提出書類, 12章 完成図, 13章 養生, 14章 撤去, 15章 その他, 16章 工事の下請負, 17章 建設副産物の処理.

No. 1b

Table with 4 columns: 編 号・項 目, 特 記 事 項, 備 考. Includes sections for 1 一般事項, 2 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 2.7 2.8 2.9 2.10 2.11 2.12 2.13 2.14 2.15 2.16 2.17 2.18 2.19 2.20 2.21 2.22 2.23 2.24 2.25 2.26 2.27 2.28 2.29 2.30 2.31 2.32 2.33 2.34 2.35 2.36 2.37 2.38 2.39 2.40 2.41 2.42 2.43 2.44 2.45 2.46 2.47 2.48 2.49 2.50 2.51 2.52 2.53 2.54 2.55 2.56 2.57 2.58 2.59 2.60 2.61 2.62 2.63 2.64 2.65 2.66 2.67 2.68 2.69 2.70 2.71 2.72 2.73 2.74 2.75 2.76 2.77 2.78 2.79 2.80 2.81 2.82 2.83 2.84 2.85 2.86 2.87 2.88 2.89 2.90 2.91 2.92 2.93 2.94 2.95 2.96 2.97 2.98 2.99 3.00 3.01 3.02 3.03 3.04 3.05 3.06 3.07 3.08 3.09 3.10 3.11 3.12 3.13 3.14 3.15 3.16 3.17 3.18 3.19 3.20 3.21 3.22 3.23 3.24 3.25 3.26 3.27 3.28 3.29 3.30 3.31 3.32 3.33 3.34 3.35 3.36 3.37 3.38 3.39 3.40 3.41 3.42 3.43 3.44 3.45 3.46 3.47 3.48 3.49 3.50 3.51 3.52 3.53 3.54 3.55 3.56 3.57 3.58 3.59 3.60 3.61 3.62 3.63 3.64 3.65 3.66 3.67 3.68 3.69 3.70 3.71 3.72 3.73 3.74 3.75 3.76 3.77 3.78 3.79 3.80 3.81 3.82 3.83 3.84 3.85 3.86 3.87 3.88 3.89 3.90 3.91 3.92 3.93 3.94 3.95 3.96 3.97 3.98 3.99 4.00 4.01 4.02 4.03 4.04 4.05 4.06 4.07 4.08 4.09 4.10 4.11 4.12 4.13 4.14 4.15 4.16 4.17 4.18 4.19 4.20 4.21 4.22 4.23 4.24 4.25 4.26 4.27 4.28 4.29 4.30 4.31 4.32 4.33 4.34 4.35 4.36 4.37 4.38 4.39 4.40 4.41 4.42 4.43 4.44 4.45 4.46 4.47 4.48 4.49 4.50 4.51 4.52 4.53 4.54 4.55 4.56 4.57 4.58 4.59 4.60 4.61 4.62 4.63 4.64 4.65 4.66 4.67 4.68 4.69 4.70 4.71 4.72 4.73 4.74 4.75 4.76 4.77 4.78 4.79 4.80 4.81 4.82 4.83 4.84 4.85 4.86 4.87 4.88 4.89 4.90 4.91 4.92 4.93 4.94 4.95 4.96 4.97 4.98 4.99 5.00

Table with 4 columns: 編 号・項 目, 特 記 事 項, 備 考. Includes sections for 1 一般事項, 2 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 2.7 2.8 2.9 2.10 2.11 2.12 2.13 2.14 2.15 2.16 2.17 2.18 2.19 2.20 2.21 2.22 2.23 2.24 2.25 2.26 2.27 2.28 2.29 2.30 2.31 2.32 2.33 2.34 2.35 2.36 2.37 2.38 2.39 2.40 2.41 2.42 2.43 2.44 2.45 2.46 2.47 2.48 2.49 2.50 2.51 2.52 2.53 2.54 2.55 2.56 2.57 2.58 2.59 2.60 2.61 2.62 2.63 2.64 2.65 2.66 2.67 2.68 2.69 2.70 2.71 2.72 2.73 2.74 2.75 2.76 2.77 2.78 2.79 2.80 2.81 2.82 2.83 2.84 2.85 2.86 2.87 2.88 2.89 2.90 2.91 2.92 2.93 2.94 2.95 2.96 2.97 2.98 2.99 3.00 3.01 3.02 3.03 3.04 3.05 3.06 3.07 3.08 3.09 3.10 3.11 3.12 3.13 3.14 3.15 3.16 3.17 3.18 3.19 3.20 3.21 3.22 3.23 3.24 3.25 3.26 3.27 3.28 3.29 3.30 3.31 3.32 3.33 3.34 3.35 3.36 3.37 3.38 3.39 3.40 3.41 3.42 3.43 3.44 3.45 3.46 3.47 3.48 3.49 3.50 3.51 3.52 3.53 3.54 3.55 3.56 3.57 3.58 3.59 3.60 3.61 3.62 3.63 3.64 3.65 3.66 3.67 3.68 3.69 3.70 3.71 3.72 3.73 3.74 3.75 3.76 3.77 3.78 3.79 3.80 3.81 3.82 3.83 3.84 3.85 3.86 3.87 3.88 3.89 3.90 3.91 3.92 3.93 3.94 3.95 3.96 3.97 3.98 3.99 4.00 4.01 4.02 4.03 4.04 4.05 4.06 4.07 4.08 4.09 4.10 4.11 4.12 4.13 4.14 4.15 4.16 4.17 4.18 4.19 4.20 4.21 4.22 4.23 4.24 4.25 4.26 4.27 4.28 4.29 4.30 4.31 4.32 4.33 4.34 4.35 4.36 4.37 4.38 4.39 4.40 4.41 4.42 4.43 4.44 4.45 4.46 4.47 4.48 4.49 4.50 4.51 4.52 4.53 4.54 4.55 4.56 4.57 4.58 4.59 4.60 4.61 4.62 4.63 4.64 4.65 4.66 4.67 4.68 4.69 4.70 4.71 4.72 4.73 4.74 4.75 4.76 4.77 4.78 4.79 4.80 4.81 4.82 4.83 4.84 4.85 4.86 4.87 4.88 4.89 4.90 4.91 4.92 4.93 4.94 4.95 4.96 4.97 4.98 4.99 5.00

Table with columns: 編 号・項 目, 特 記 事 項, 備 考. Contains technical specifications for various equipment like heat exchangers, pumps, and air conditioning units.

Table with columns: 編 号・項 目, 特 記 事 項, 備 考. Contains technical specifications for pumps, ductwork, and control systems.

Project information including Memo, Project Name (安城消防署給排水管ほか保全更新管工事), Date (2023.02), Section No. (機械 M- /03), Scale (A1:1/- A3:1/-), and other details.

有限会社小林建築設計事務所 名古屋事務所

編 部・項目	特 記 事 項	備 考
1章 機 材 1節 衛生器具 1.1.2 衛生陶器及び付属品	<ul style="list-style-type: none"> 付属水栓（自動水栓の場合）電源種別 ・ AC電源 ・ 乾電池 ・ 自己発電 ・ 図示による 手動スイッチ ・ 有 ・ 無 ・ 図示による 小便器用排水装置の形式 ・ 小便器一体型 ・ 小便器分離型 ・ 図示による 大便器用便座 ・ 温水洗浄便座 ・ 暖房便座 ・ 普通便座 ・ 図示による 付属品 <ul style="list-style-type: none"> ステンレス製シートペーパーホルダー ・ 要 ・ 不要 ※ 図示による 紙巻器のワンハンドカット機能 ・ 要 ・ 不要 ※ 図示による 大便器ユニット 大便器の種類及び洗浄弁の組合せ ・ () ・ 図示による 配管材、ケーシング（化粧前板、甲板の仕様） ・ () ・ 図示による 小便器ユニット 小便器の種類及び排水装置の組合せ ・ () ・ 図示による 配管材、ケーシング（化粧前板、甲板の仕様） ・ () ・ 図示による 洗面器ユニット 洗面器の種類 ・ () ・ 図示による 給湯管 ・ 要 ・ 不要 ・ 図示による 配管材、ケーシング（化粧前板、甲板の仕様） ・ () ・ 図示による 壁掛形汚物流しユニット 汚物流しの種類、ホース付ストーマ装置洗浄用水栓及び給湯方式 ・ () ・ 図示による 配管材、ケーシング（化粧前板、甲板の仕様） ・ () ・ 図示による その他のユニット 仕様 排酸流しユニット ・ () ・ 図示による 手洗い器ユニット ・ 図示による 車いす対応ユニット ・ 図示による 	[改修]2編 2.1.1
1.1.4 浴室ユニット	<ul style="list-style-type: none"> 仕様等 ※ 図示による 仕様 床 () 壁 () 天井 () 水栓 給水・給湯管 ・ 要 ・ 不要 浴槽 材質、大きさ () 高断熱性能 ・ 要 ・ 不要 浴槽ふた（フラスチック製） ・ 要 ・ 不要 照明の種類 () 付属品の仕様 建具 () 鏡 () 排水トラップ () タオル掛け () 紙巻器 () シャワーカーテン () 化粧鏡 () コンセント () 石けん入れ・鏡りハ () 	
1.1.5 複合浴室ユニット	<ul style="list-style-type: none"> 仕様等 ※ 図示による 仕様 床 () 壁 () 天井 () 水栓 給水・給湯管 ・ 要 ・ 不要 浴槽 材質、大きさ () 高断熱性能 ・ 要 ・ 不要 浴槽ふた（フラスチック製） ・ 要 ・ 不要 照明の種類 () 付属品の仕様 建具 () 鏡 () 排水トラップ () タオル掛け () 紙巻器 () シャワーカーテン () 化粧鏡 () コンセント () 石けん入れ・鏡りハ () 	
1.1.7 自動水栓	<ul style="list-style-type: none"> 電源種別 ・ AC電源 ・ 乾電池 ・ 自己発電 ・ 図示による 手動スイッチ ・ 有 ・ 無 ・ 図示による 	
1.1.8 大便器用洗浄弁	<ul style="list-style-type: none"> 操作方式 ・ 電気開閉式（センサー式 ・ タッチスイッチ式） ・ 手動式 ・ 図示による 	
1.1.9 鏡	<ul style="list-style-type: none"> 大きさ () ※ 図示による 	
1.1.10 化粧鏡	<ul style="list-style-type: none"> 大きさ () ※ 図示による 	
1.1.11 水石けん入れ	<ul style="list-style-type: none"> 型式 ・ 手洗器一体型 ・ 手洗器分離型 ・ 図示による 自動供給式 ・ 適用する ・ 適用しない ・ 図示による 	
1.1.13 温水洗浄便座	<ul style="list-style-type: none"> 温水洗浄機能 洗浄水加温方式 ・ 貯湯方式 ・ 瞬間方式 ・ 図示による 付加機能 暖風乾燥機能 ・ 暖音装置 ・ リモコン ・ 図示による 	
【改修】1節 機器・器具 【1.1.2】 試 験	<ul style="list-style-type: none"> 分別購入の必要のある機器の試験 ・ 行わない ・ 行う () 	
2節 ポンプ	<ul style="list-style-type: none"> 電動機 200V・400V三相誘導発電機の始動方式 ※第2編 表2.1.5による () ※ 図示による 付属品 フート弁 呼び径 () ※ 図示による 付属品 フート弁 呼び径 () ※ 図示による 制御方式 ・ 吐出し圧力一定制御 ・ 末端圧力推定制御 ※ 図示による 運転方式 ・ () ※ 図示による *24時間強制ローテーション機能 ・ 有 ・ 無 ・ 図示による 付属品 フート弁 呼び径 () ※ 図示による 逆流防止装置 設置位置 ※ 垂直型 () ・ 図示による ケーシングの材質 ・ 1.2.7 (3) の金属製 ・ 合成樹脂製 ・ 図示による () 羽根車材質 ・ 1.2.7 (4) の金属製 ・ 合成樹脂製 ・ 図示による () 汚物用水中モーターホンプ 電動機の種類 ・ 4種 ・ 6種 ・ 図示による 層別装置 () ・ 図示による 付属品 ストレーナー ・ 要 ・ 不要 ・ 図示による 水中ケーパルの長さ () ・ 図示による ケーシングの材質 ・ JIS G 4305（冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼管）のSUS304 ・ 図示による () JIS G 5501（ねずみ鉄製品）のFC200以上 ・ JIS G 5121（ステンレス鋼鉄製品）のSS313 電動機 200V・400V三相誘導発電機の始動方式 ※第2編 表2.1.5による () ※ 図示による 付属品 フート弁 呼び径 () ※ 図示による 	
3節 温水発生装置	<ul style="list-style-type: none"> 貯湯タンク容量 () ・ 300L以上 ・ 図示による 補助熱源機（ガス湯沸器） 給湯方式 ・ 貯湯式 ・ 瞬間式 ・ 図示による 補助熱源機（湯熱回収型給湯器） 熱効率 ※90%以上（基準総熱効率） ・ 図示による () 温水熱交換器 鋼製はしご ・ 要 ・ 不要 ・ 図示による 給湯方式 ・ 貯湯式 ・ 瞬間式 ・ 図示による 制御盤の部電機能 ・ 絡込み ・ 絡まない ・ 図示による 形式 ・ 平面形 ・ 真空ガス管形 ・ 図示による ケーシングの材質 ・ 亜鉛鉄板 ・ アルミニウム板 ・ ステンレス鋼板 ・ 図示による 	
4節 タンク	<ul style="list-style-type: none"> 設計用水水平位置 ※図示による () タンク 給水用配管の接続口 ・ 設ける ・ 設けない ・ 図示による FRP製パネルタンク ※縦置き型パネルタンク ・ 単板型パネルタンク ・ 図示による 鋼板型一体形タンク 乾燥方法 ※加熱硬化 () ・ 図示による ステンレス鋼板製パネルタンク [湯槽独立形] タンク外部の保温 ・ 施す ・ 施さない ・ 図示による ステンレス鋼板製パネルタンク [式内独立形] タンク外部の保温 ・ 施す ・ 施さない ・ 図示による 電気防食装置 ※外部電源方式 ・ 直流電極方式 ※交流電極方式採用【マンホール部、管板部】 ・ 図示による 本体の材質 ・ 鋼板（エポキシ樹脂ライニング） ・ SUS304 ・ 図示による 付属品 鋼製はしご ・ 要 ・ 不要 ・ 図示による 	
5節 消火機器	<ul style="list-style-type: none"> 送水口 ・ 呼称65の青銅製 ・ 呼称65のステンレス製 ・ 図示による 型式 ・ 雙連型 ・ スタンド型 ・ 図示による 放水口 呼称 ・ 50 ・ 60 ・ 図示による 材質 ・ 青銅製 ・ ステンレス鋼板製 ・ 図示による 屋外消火栓開閉弁 材質【地上式】 ・ 鉄鋼製（亜鉛青銅製） ・ ステンレス鋼板製（厚さ1.5mm以上） ・ 図示による 屋外消火栓 材質 ※鋼板（厚さ1.6mm以上） ・ ステンレス鋼板（厚さ1.5mm以上） ・ 図示による 形状 ・ 自立形片流れ屋根付き ・ 図示による () 閉鎖型スフリンクラーヘッド 種類 () ・ 図示による スフリンクラー用送水口 ・ 呼称65の青銅製 ・ 呼称65のステンレス製 ・ 図示による 型式 ・ 雙連型 ・ スタンド型 ・ 図示による 泡消火薬剤 ※ 水成膜泡消火薬剤 ・ 合成界面活性剤消火薬剤 ・ 図示による 感知用ヘッド 形式 ・ 図示による () 放水ヘッド 形式 ・ 開放型放水ヘッド ・ 閉鎖型スプリンクラーヘッド ・ 図示による 送水口 ・ 呼称65の青銅製 ・ 呼称65のステンレス製 ・ 図示による 型式 ・ 雙連型 ・ スタンド型 ・ 図示による 1の送水区域の放水ヘッド数が4以下のもの ・ 扇形 () ・ 図示による 	[改修]2節2
6節 厨房機器	<ul style="list-style-type: none"> 1.6.1 一般事項 <ul style="list-style-type: none"> 熱調理器で固定金具等で床等に固定するもの ・ 図示による () 安全装置の各種材への適用で表5.1.7の△印を適用する機材 ・ 図示による () 1.6.4 板金製品 <ul style="list-style-type: none"> 流しの下部 ※すのこ ・ 戸棚 ・ 図示による 流しトラップ ※合成樹脂製 () ・ 図示による 作業台（調理台、給台、備付台等）の下部 ※すのこ ・ 引出 ・ 戸棚 ・ 図示による 棚 板 ・ 図示による () 	[改修]5.1.7

編 部・項目	特 記 事 項	備 考
1.6.5 熱調理器	<ul style="list-style-type: none"> カステープル・ルレンシ 丸五徳型の甲板 ※鉄板厚さ10mm以上 ※ステンレス鋼板厚さ2.0mm以上 ・ ステンレス鋼板厚さ1.2mm以上 ・ 図示による すのこ 設ける（・ステンレス鋼板製 ・ ステンレス鋼管製） ・ 設けない ・ 図示による 電気テープ・ルレンシ すのこ 設ける（・ステンレス鋼板製 ・ ステンレス鋼管製） ・ 設けない ・ 図示による 換気器（フライヤ） ・ 加熱方式 ・ ガス式 ・ 電気式 ・ 図示による 炊飯器 ・ 加熱方式 ・ ガス式 ・ 電気式 ・ 図示による 焼物器 形式 ・ オープン形 ・ 閉鎖形 ・ 図示による 加熱方式 ・ ガス式 ・ 電気式 ・ 図示による 煮炊釜 加熱方式 ・ ガス式 ・ 電気式 ・ 図示による 食器洗浄機 加熱方式 ・ ガス式 ・ 電気式 ・ 図示による 	
1.6.6 食器洗浄機		
7節 排水器具	<ul style="list-style-type: none"> 1.7.6 排水金物 <ul style="list-style-type: none"> 排水共栓 ・ ステンレス製 ・ 異鋼製 ・ () ・ 図示による 1.7.7 通気金物 <ul style="list-style-type: none"> 通気金具 防錆処理（見え難かり部がねずみ鉄製の場合） ※ 亜鉛溶融めっき () ・ 図示による 1.7.8 クリップ配線器 <ul style="list-style-type: none"> 本体材質 ※ステンレス鋼板製 ・ 強化フラスチック製（FRP） ・ 鉄製 ・ 図示による 	
2章 施 工		
1節 衛生器具	<ul style="list-style-type: none"> 2.1.2 衛生器具 <ul style="list-style-type: none"> 衛生器具ユニット 設計用位置 () ・ 図示による ・ 2.2.1による 2節 給排水衛生機器 <ul style="list-style-type: none"> 2.2.1 一般事項 <ul style="list-style-type: none"> 機器の固定 設計用位置 ※ 表2.2.1(4)（ア）（イ）による () ・ 図示による 2.2.2 ポンプ <ul style="list-style-type: none"> 排水用ホンプ（機械）及び小型給水ホンプユニット <ul style="list-style-type: none"> 排水管 図示による () 振動総線効率 ※ 80%以上 () 消火ホンプユニット <ul style="list-style-type: none"> 防振材 図示による () 振動総線効率 ※ 80%以上 () 2.2.6 厨房機器 <ul style="list-style-type: none"> 【改修】2.2.7 機器・器具の再利用 <ul style="list-style-type: none"> 床又は壁に固定する機器 ※ 図示による 再使用する機材の取外し前に確認する状態及び性能・機能 ※ 図示による () 取外し後、特別な清掃を行う機材及びその方法 ※ 図示による () 	[改修]2.2.1 [改修]2.2.2 [改修]2.2.6
3章 一般事項	<ul style="list-style-type: none"> 1.1.1 一般事項 <ul style="list-style-type: none"> 都市ガス設備 都市ガス供給会社による責任施工とする。但し検査結果報告書の提出を行うものとする。 液化石油ガス設備 施工は、液化石油ガス設備士が行うものとする。 	[改修]1.1.1
4章 機 材	<ul style="list-style-type: none"> 2.1.1 管及び継手 <ul style="list-style-type: none"> 外部出力端子 ・ 有 ・ 無 ・ 図示による 2.1.2 ガス漏れ警報器 <ul style="list-style-type: none"> 検知器 外部出力端子 ・ 有 ・ 無 ・ 図示による 2.1.4 ガス漏れ警報設備 <ul style="list-style-type: none"> 計量方式 ・ 実測式 ・ パルス式 ・ 図示による 2.1.7 ガスメーター <ul style="list-style-type: none"> スリーブの仕様 ※第2編 2.2.27 (2) による ・ 図示による () 	[表6.2.1]
5章 設 置	<ul style="list-style-type: none"> 2.2.3 配 管 <ul style="list-style-type: none"> 地中埋設機の設置箇所 ※ 図示による () 用り及び支持 ※第2編 表2.2.20（改修は2.2.6）の形鋼埋め止め支持不要箇所のうち特記により必要とする場合 <ul style="list-style-type: none"> 必要箇所、分岐、支持間隔 ・ 図示による () 2.2.3 塗 装 <ul style="list-style-type: none"> 塗装種類 合成樹脂塗合ペイント塗りの塗料 ※JIS K 5516 1種 ・ 図示による () アルミニウムペイント塗りの塗料 ※JIS K 5492 ・ 図示による () 	[改修]2.2.3
6章 配 管	<ul style="list-style-type: none"> 2.2.3 配 管 <ul style="list-style-type: none"> 鋼管の接合部接合部の非破壊検査 ・ 行う ・ 行わない ・ 図示による 検査の種類及び採取率 ・ 図示による () 地中埋設機（埋外埋設機の分岐及び曲り部）の設置箇所 ※ 図示による () 2.4.2 既設設備の撤去 <ul style="list-style-type: none"> 既設配管等の撤去範囲 ※ 図示による () 	[改修]2.3.2
7章 事前調査	<ul style="list-style-type: none"> 2.1.1 事前調査 <ul style="list-style-type: none"> 事前調査 排水井 ・ 既設井分布調査 ・ 法的規制調査 ・ 地味調査 ・ 周辺環境調査 地中熱網管井 <ul style="list-style-type: none"> 既設井分布調査 ・ 法的規制調査 ・ 地質情報の収集・整理 代表井による熱交換効率の把握（方法） ・ 周辺環境調査 	
8章 機 材	<ul style="list-style-type: none"> 2.1.1 既 設 <ul style="list-style-type: none"> 工法 ・ バックション式 ・ ローター式 ・ ダウンホールハンマ式 孔口保護管の深さ () ※ 図示による 仮設ケーシング ・ 使用する ・ 使用しない () ケーシング挿入の安全確認 ・ 行う () 傾斜測定 ・ ガイド管の降下試験 () ・ 行わない 2.1.2 電 気 検 査 <ul style="list-style-type: none"> 測定方法 ※ 連続測定 ・ スポット測定（深さ4mごと） 2.1.3 ケーシング <ul style="list-style-type: none"> 管材 ※ 配管用炭素鋼管（JIS G 3452）の黒管 ・ 配管用ステンレス鋼管（JIS G 3459） 	[表6.3.1]
9章 設 置	<ul style="list-style-type: none"> 2.1.1 既 設 <ul style="list-style-type: none"> 工法 ・ 回転振動式 ・ ローター式 ・ ダウンホールハンマ式 ・ ローターバックション式 ・ 図示による 水圧試験 ・ 3.1.4(ア)～(ウ)により行う ・ 行わない () 	[改修]2.3.2
10章 一般事項	<ul style="list-style-type: none"> 1.1.1 一般事項 <ul style="list-style-type: none"> 知照種別 ・ 小規模合併処理 ・ 合併処理 ・ 図示による 方式 () ・ 図示による 型式 ・ ユニット型 ・ 現場施工型 ・ 図示による 1.1.2 施工期間 <ul style="list-style-type: none"> 現場施工型 送風機室 ・ 図示による () ・ 無 防壁さく ・ 図示による () ・ 無 コンクリート躯体工事 図示による () ・ 無 ユニット型 ・ 工事 ・ 地業工事 ・ コンクリート工事 ・ 左官工事 ・ 図示による 	[表8.1.1]
11章 現場施工型浄化槽	<ul style="list-style-type: none"> 2.1.4.3(1.1) エアリフトホンプ <ul style="list-style-type: none"> 間欠ばっ気運転 () ・ 行う ・ 行わない ・ 図示による 換気用送風機 ・ 遠心送風機 ・ 軸流送風機 ・ 斜流送風機 ・ 壁掛式有圧換気扇（フート式） ・ 天井式有圧換気扇 ・ 図示による 2.1.5(3.1.1) 送風機 <ul style="list-style-type: none"> 1.1.6(3.1.1) 制御盤 <ul style="list-style-type: none"> 2.1.11(3.1.1) 消池装置 <ul style="list-style-type: none"> 型式 ・ ノズル式 ・ 消泡剤式 ・ 図示による 2.1.14(3.1.1) 消毒装置 <ul style="list-style-type: none"> 消毒装置 ※塩素剤を使用するもの（・ 固定塩素剤消毒装置 ・ 次亜塩素酸ソーダ消毒装置） ・ 図示による () 2.1.27(3.1.1) マンホール <ul style="list-style-type: none"> マンホールの施設 ・ 有 ・ 無 ・ 図示による 合成樹脂製等マンホール ・ 設ける ・ 設けない ・ 図示による () 2.1.30(3.1.1) 配 管 <ul style="list-style-type: none"> 管材 図示による () ・ 併用 ・ 図示による () 2章 設 置 施 工 <ul style="list-style-type: none"> 2.2.1 施 工 <ul style="list-style-type: none"> 土工事 土留等 ・ 行う（詳細は図示による） ・ 行わない ・ 図示による 3章 設 置 施 工 <ul style="list-style-type: none"> 3.2.1 施 工 <ul style="list-style-type: none"> 基礎等の厚さ ※表8.3.1 ・ 図示による () 	[表8.2.1] [表8.2.2]
12章 一般エレベーター	<ul style="list-style-type: none"> 2.1.1(4.1.1) 一般事項 <ul style="list-style-type: none"> ロープ式エレベーター構造 ・ 機械室あり ・ 機械室なし ・ 図示による 	[改修]7編



Memo

Project: 安城消防署給排水管ほか保全更新管工事

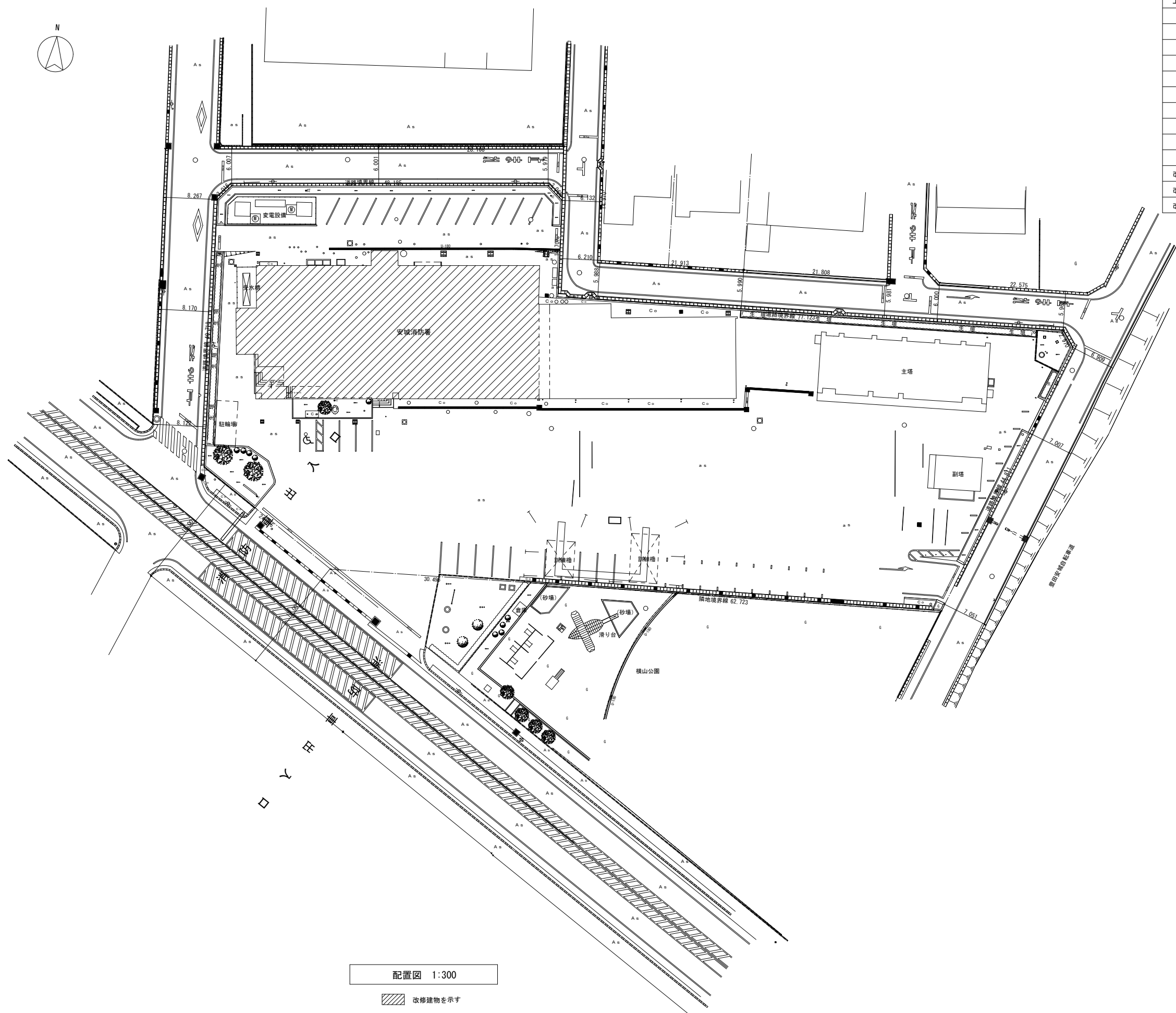
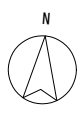
Date: 2023.02

Section: No. 機械 M- /04

Scale: A1:1/- A3:1/-

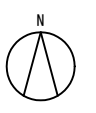
1級建築士登録第247809号

道 洞 聡



工事概要	
工事名称	安城消防署給排水管ほか保全更新管工事
建築場所	愛知県安城市横山町浜畔上111
構造	鉄筋コンクリート造3階建
延べ面積	2,008.44㎡ 消防庁舎1棟
竣工年	昭和55年
工事内容	
建築	内装仕上改修、浴室防水改修、トイレ拡張改修
電気設備	照明設備改修
機械設備	衛生設備改修、給湯設備改修、配管設備改修
改修部分(1階)	WC(男)、洗面室、湯沸室、廊下、車庫
改修部分(2階)	WC(男)、WC(女)、倉庫、湯沸室、浴室
改修部分(3階)	WC(男)、WC(女)、湯沸室

- 注意事項**
- 工事現場監視**
署内は24時間365日業務を運営しながら工事をする事となるので、職員、来客などの安全の確保を徹底した上で工事を行うこと。また下記項目に対し十分留意のこと。
- 事務手続き関係**
- 1) 工事着手前に工程計画及び安全計画、仮設計画を提出し監督員の承諾を受けること。
 - 2) 本工事に於いて諸官庁、騒音、振動等に関する届出、及び所轄消防署への消防安全計画書着工届・その他届出、手続きは請負人の負担で速やかに行うこと。
- 安全管理関係**
- 3) 施工に伴う騒音、振動には充分留意し、近隣環境に配慮すること。
 - 4) 外部に対し種識看板等で注意を促し、常に保守点検を行うこと。
 - 5) 工事車両の出入り時については、一般通行人、来客者、職員に対し危険のないように注意すること。大型車両の出入りの際には、特に誘導員等適切な人員配置を行うこと。
 - 6) 工事進入経路の舗装構成、マンホール、地下埋設物などを調査し、必要に応じて適切な養生を行うこと。
 - 7) 仮囲い、養生シート張り、その他必要に応じた危険防止設備を設けること。
 - 8) 工事場所付近の部屋や通路は必要に応じ専属の作業員にて掃除を行い、環境の確保に努めること。また、必要に応じ埃止めの目張りを実施すること。
 - 9) 施工に伴う破損箇所は工事請負者の負担において原形復旧のこと。
 - 10) アスベスト成形板を撤去する際は、石棉含有率が0.1%以上のものとして適正な撤去・処分を行うこと。又、工事着手に先立ち、アスベスト含有の有無について工事着手前に調査を行った場合は、監督員に報告し、関係法令及び、公共建築改修工事特記仕様書に基づき適切に処理すること。



Memo

有限会社小林建築設計事務所 名古屋事務所

Project. 安城消防署給排水管ほか保全更新管工事
配置図・工事概要
Scale. A1:1/300 A3:1/600

Date. 2023.02
Section. No. 機械 M-06
1級建築士登録第247809号 道 洞 聡

換気機器一覧表(既設・撤去)

記号	名称	機器仕様	電源		台数	設置場所 室名	備考
			φ・V	KW			
F-1	排風機 (既存のまま)	型式：片吸込みシロッコファン(天吊) 能力：#2x3.000m ³ /hx20mmAq	3-200	0.75	1	2階厨房	
F-2	送風機 (既存のまま)	型式：チューブラファン 能力：370φx2.500m ³ /hx13mmAq	3-200	0.3	1	2階厨房	
V-2	天井扇 (図示機器撤去)	型式：天井扇 能力：100φx35m ³ /hx5mmAq 既設型式：V-1026相当品	1-100	21(W)	1	2階女子便所	
V-3	天井扇 (図示機器撤去)	型式：天井扇 能力：100φx120m ³ /hx5mmAq 既設型式：V-1326相当品	1-100	40(W)	1	3階女子便所	
V-3'	天井扇 (既存のまま)	型式：天井扇 能力：100φx120m ³ /hx5mmAq 既設型式：V-1326相当品	1-100	40(W)	1	2階浴室	
V-4	天井扇 (図示機器撤去)	型式：天井扇 能力：150φx260m ³ /hx5mmAq 既設型式：V-1826相当品	1-100	55(W)	3	1~3階湯沸室	
V-5	天井扇 (図示機器撤去)	型式：天井扇 能力：150φx340m ³ /hx5mmAq 既設型式：V-2026 4相当品	1-100	52(W)	3	1~3階男子便所	

換気機器一覧表(新設)

記号	名称	機器仕様	電源		台数	設置場所 室名	備考
			φ・V	KW			
V-N1	天井扇	型式：天井扇(浴室用) 能力：100φx30m ³ /hx40Pa 附属品：SUS製V100φ(深型・カ`ラリ付・低圧換・指定色仕上)	1-100	14(W)	1	1階US	
V-N2	天井扇	型式：天井扇(低騒音型) 能力：100φx80m ³ /hx70Pa 附属品：SUS製V100φ(深型・カ`ラリ付・低圧換・指定色仕上)	1-100	23(W)	1	1階洗面所	
V-N3	天井扇	型式：天井扇(低騒音型) 能力：150φx300m ³ /hx90Pa 附属品：	1-100	62(W)	1	1階WC(男)	
V-N4	天井扇	型式：天井扇(低騒音型・オール金属タイプ) 能力：150φx260m ³ /hx60Pa 附属品：	1-100	48(W)	3	1階湯沸室 2階湯沸室 3階湯沸室	
V-N5	天井扇	型式：天井扇(低騒音型) 能力：150φx400m ³ /hx120Pa 附属品：	1-100	82(W)	2	2階WC(男) 3階WC(男)	
V-N6	天井扇	型式：天井扇(低騒音型) 能力：100φx100m ³ /hx60Pa 附属品：	1-100	23(W)	2	2階WC(女) 3階WC(女)	
V-N7	天井扇	型式：天井扇(低騒音型) 能力：100φx30m ³ /hx30Pa 附属品：SUS製V100φ(深型・カ`ラリ付・低圧換・指定色仕上)	1-100	14(W)	1	2階倉庫	

火気使用室換気計算書(2階厨房)：既設換気設備法定チェック

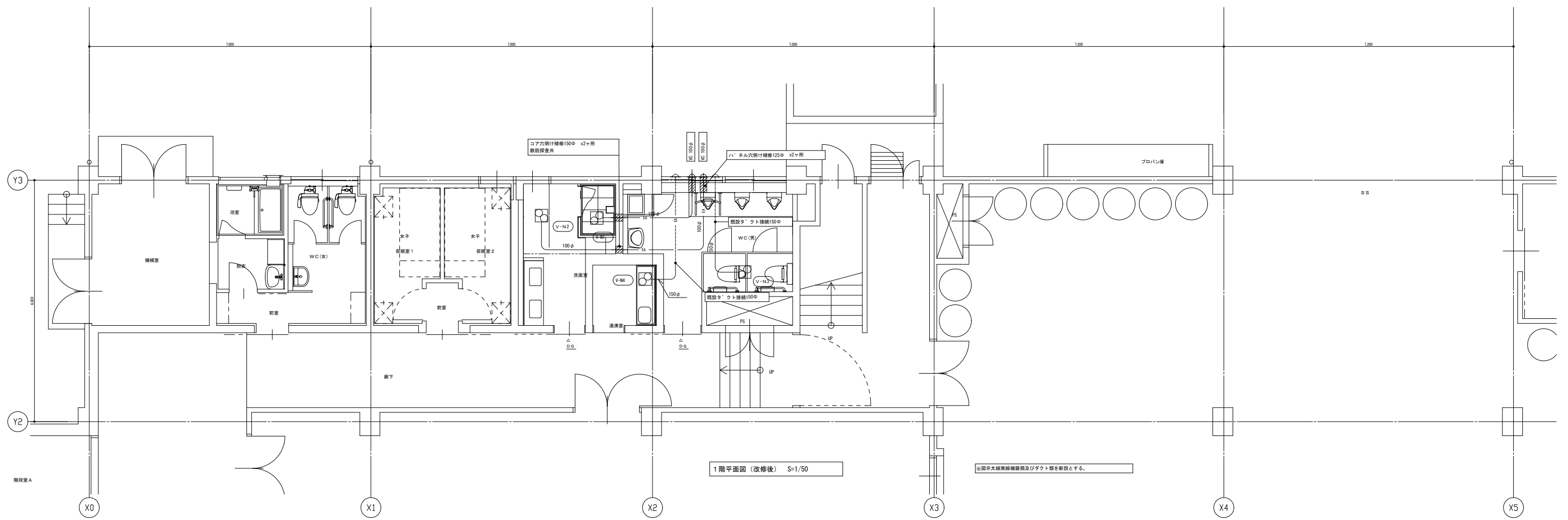
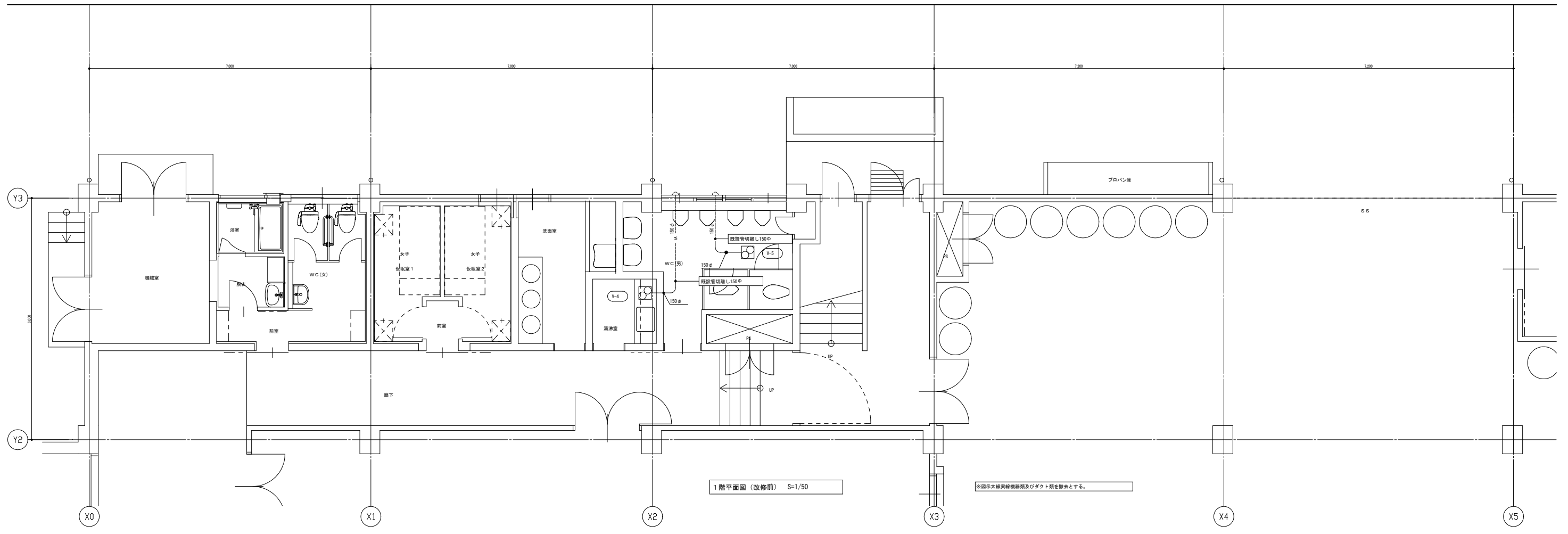
与条件		フード仕様					排気機器					給気機器・器具			換気量算定(吸込み面速VS火気使用に基づく計算)					法定換気量チェック					
厨房天井高さ		2.800													吸込み面速による換気量					採用換気量			判定 既設換気設備利用の 可否判定 安全側で給気風量 で判定		
排気器具	フィルター	防火設備	処理風量 m ³ /h	フード寸法			フード下 端高さ mm	単位風量 m ³ /h	台数	記号	排気風量 m ³ /h	給気風量 m ³ /h	外気吹出口 型式 幅x高さ mm	面速 m/sec	換気量(1) m ³ /h	火気使用に基づく換気量計算					採用風 量根拠	風量 m ³ /h			
				間口 mm	奥行 mm	高さ mm										燃料 種別	理論燃 力`ス量 K	燃料消 費量 Q	排気 装置 別定 数	法定 換気量 m ³ /h				換気量(2) m ³ /h	対象器具名
既設 フード	ケ`リスフィルター	FS付	2,500	2,000	850	600	2,200	2,800	1	(既設) F-1	3,000	2,500	HS(F付) 500x500	0.4	2,450	ガステーブル	ガス	0.93	31.4	40	1,169	2,340	吸込み 面速	2,500	2340<2500・・・OK!
															ガステーブル	ガス	0.93	31.4	40	1,169					



Memo

有限会社小林建築設計事務所 名古屋事務所

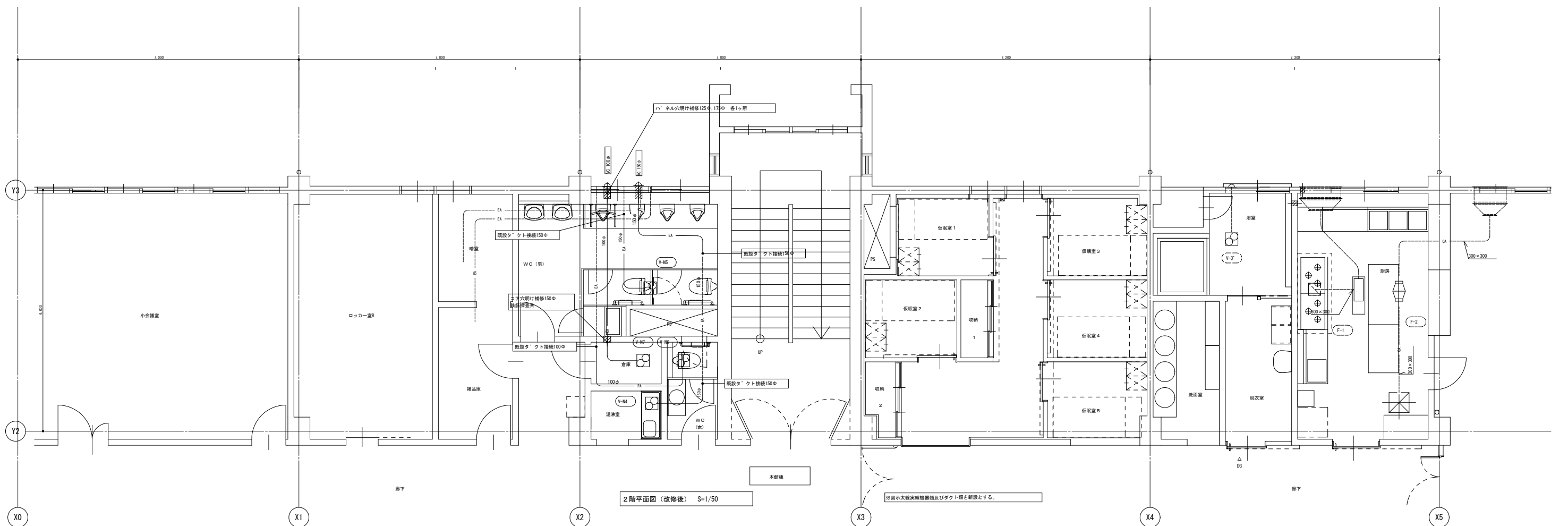
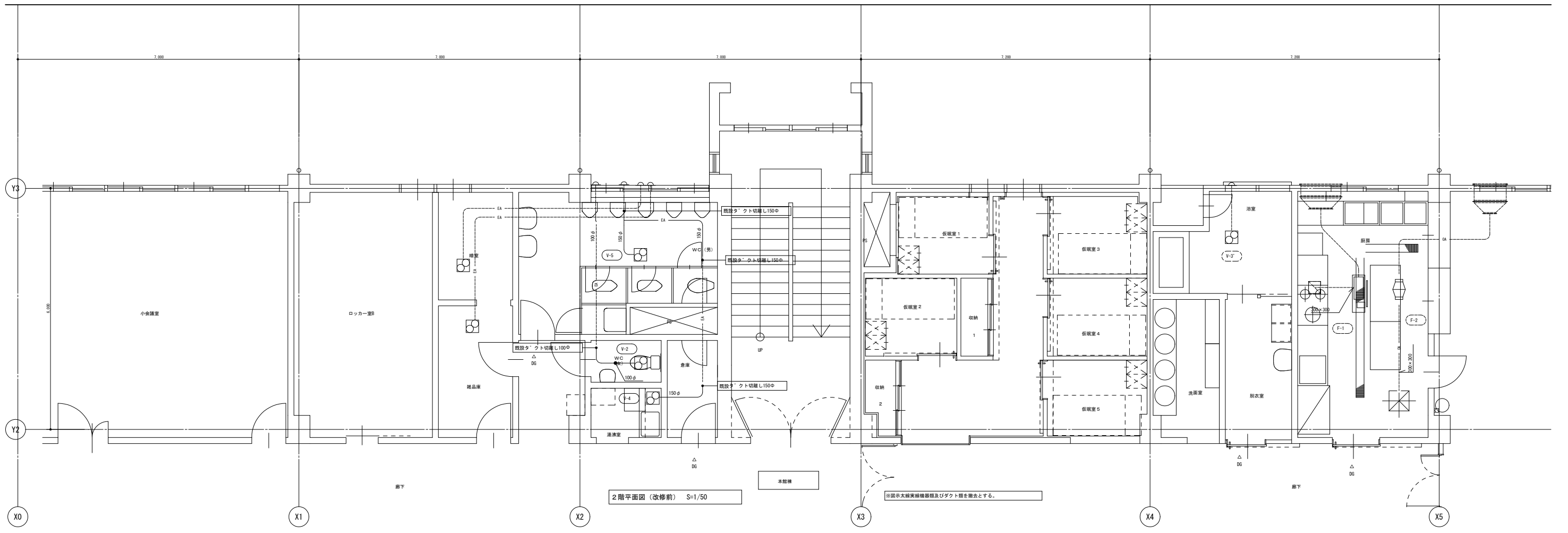
Project.	安城消防署給排水管ほか保全更新管工事	Date.	2023.02	Section No.	機械 M- /07
換気設備 機器一覧表		1級建築士登録第247809号		道 洞 聡	
Scale.	A1:1/- A3:1/-				



Memo

有限会社小林建築設計事務所 名古屋事務所

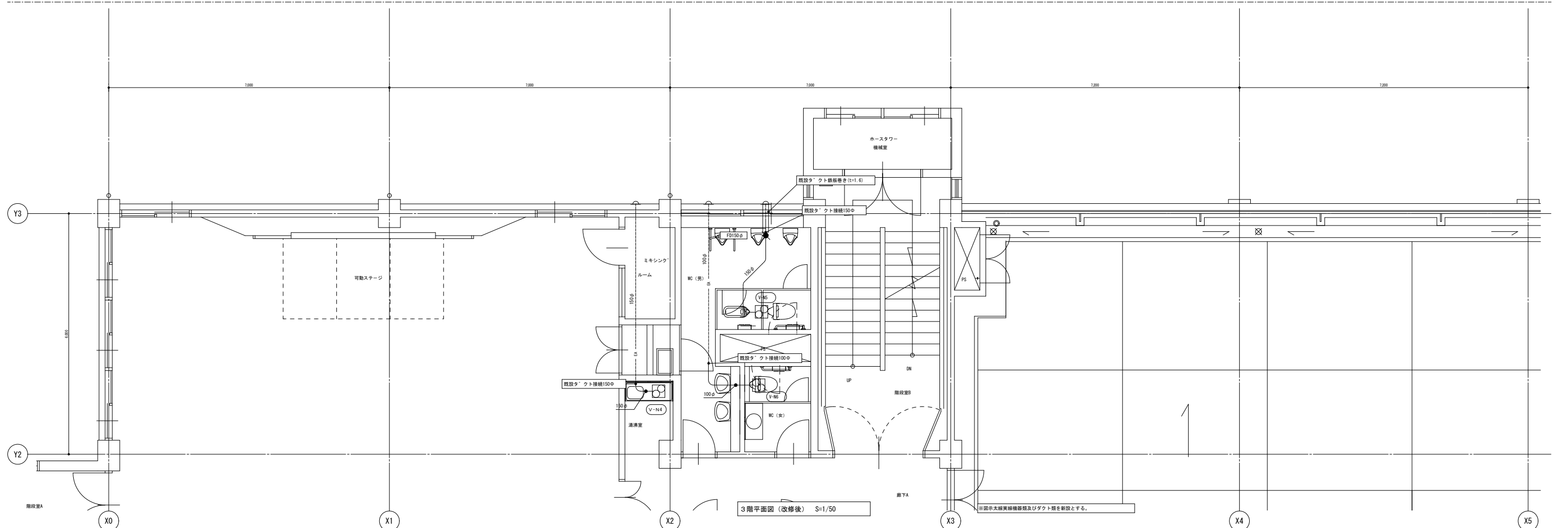
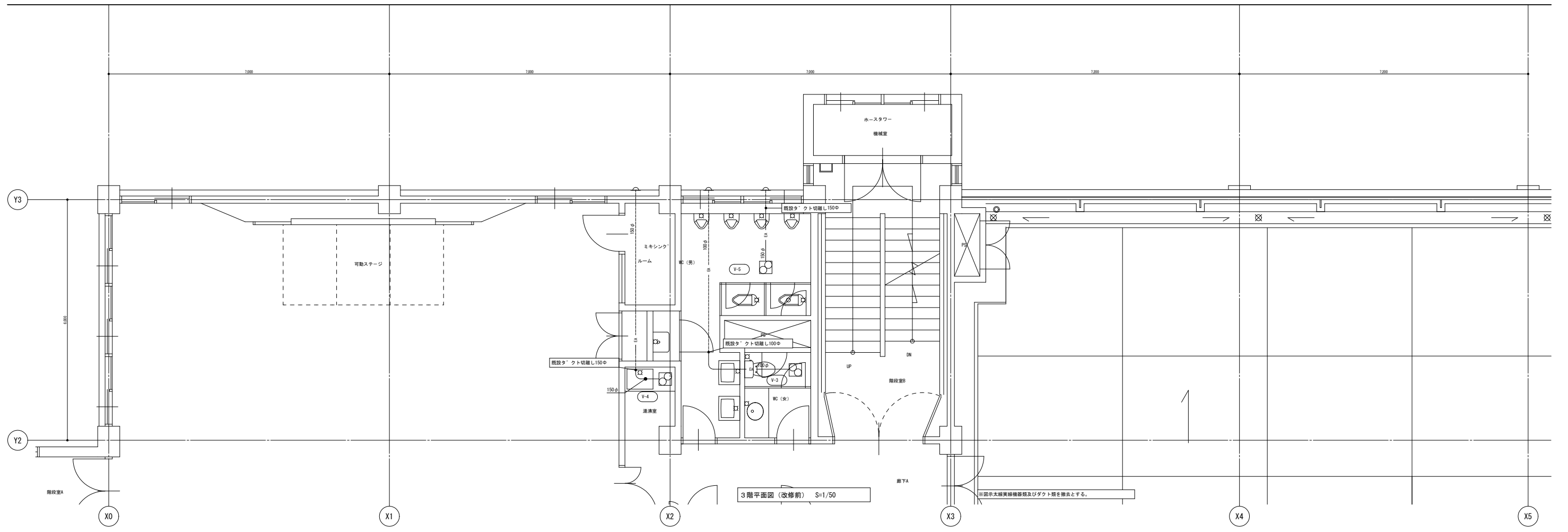
Project.	安城消防署給排水管ほか保全更新工事	Date.	2023.02	Section.	No.
	換気設備 1F平面図 (改修前・改修後)				機械 M- /08
Scale.	A1:1/50 A3:1/100		1級建築士登録第247809号		道 洞 聡



Memo

有限会社小林建築設計事務所 名古屋事務所

Project:	安城消防署給排水管ほか保全更新工事	Date:	2023.02	Section No.	機械 M- /09
	換気設備 2F平面図 (改修前・改修後)				
Scale:	A1:1/50 A3:1/100		1級建築士登録第247809号		道洞 聡



Memo

有限会社小林建築設計事務所 名古屋事務所

Project: 安城消防署給排水管ほか保全更新管工事
 換気設備 3F平面図 (改修前・改修後)
 Scale: A1:1/50 A3:1/100

Date: 2023.02
 Section: No. 機械 M- /10
 1級建築士登録第247809号 道洞 聡

衛生器具表(撤去)

名称	品番	附属品	計	1F			2F				3F			備考	
				洗面室	湯沸室	WC(男)	湯沸室	WC(男)	WC(女)	浴室	給湯器置場	WC(男)	WC(女)		湯沸室
和風大便器	C750VF	TV700RC, T82A32, T80B32, TS3FWA75, TS116RAY	4					2				2			
和風大便器	C750V	TV700RC, T82A32, T80B32, TS116RAY	1			1									
洋風大便器	C730	S730B, TS7302SN, TC252Z, TS3WN75, TS116RAY	3			1			1				1		
洋風大便器	C14	TV700RL, T82C32, TC262Z, TS3WN75, TS116RAY	1					1							
小便器	U307C	T60P, T62-16, T64FWN	13			4		5				4			
はめ込み洗面器	L507	TGL507PAS	4	3									1		
洗面カウンター	ML-3	w=600	2	1									1		
洗面カウンター	ML-3	w=1050	1	1											
洗面器	L230	T205, TL223C, T7PL, T9RAY, TBCAY, TS126AS	6			2		2				2			
手洗器	L5B	T205, T4A, T22P, TA2SAY, TS126AS	1						1						
鏡	TS119ASAY5	T205, T4A, T22P, TA2SAY, TS126AS	13	3		2		2		3		2	1		
掃除用流し	SK 322	T23819, T37PE1, TK22, T9EAY	3	1				1				1			
シャワー水栓	TM-115C		3							3					
バス水栓	TMF47ARR相当品		1							1					
自在水栓	T30AR19		1							1					
自在水栓	T130AR13		3		1		1							1	
機水栓	T200-13		2	1		1									
カ`スヒュース` コック(1口)			2				1							1	
ホースコック13			1		1										
台所流し	B-65S-1200		1				1								
台所流し	B-65S-750		1											1	
台所流し	B-65S-1500		1		1										
吊戸棚	B-65A-1500		1		1										
吊戸棚	B-65A-1200		1											1	
吊戸棚	B-65A1200		1				1								
吊戸棚	LW-750		4	4											
吊戸棚	LW-400R		1	1											
キャビネット	LK-250		2	2											
調理台	B-6T-300		1											1	
GW-1カ`ス瞬間湯沸器	元止め式4号	T4A, ホースコック13	3		1		1							1	
GW-2 カスふる給湯器	FH-204AWD-A	ふろ給湯器(湯炊き付)	1								1				
GW-4 カ`ス給湯器	リンナイユッコ		1								1				

使用材料一覧表 (改修前)

記号	名称	適用	略称	管材質	規格	備考
-----	給水管	土中埋設	SGP-VD	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	JWWA K 116	
-----	給水管	屋内外一般	SGP-VB	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	JWWA K 116	
----- -----	給湯管	屋内一般	CUP	給湯用被覆鋼管 (硬質M)	JIS-H-3300	
-----	雑排水管	屋内一般	SGP(W)	配管用炭素鋼管	JIS-G-3442	
-----<-----	汚水管	屋内一般	CIP	排水用鋼鉄管 (メカタイプ)	HASS-210	
-----	通気管	屋内一般	SGP(W)	配管用炭素鋼管	JIS-G-3442	
-----	屋外排水管	樹間	HP	進心鉄筋コンクリート管	JIS-A-5303	
----- -----	ガス管	屋内一般	S G P (白)	配管用炭素鋼管	JIS-G-3452	



Memo

有限会社小林建築設計事務所 名古屋事務所

Project.	安城消防署給排水管ほか保全更新管工事	Date.	2023.02	Section.	No.
	衛生設備 衛生器具一覧表(撤去)			機械	M- /11
Scale.	A1:1/- A3:1/-		1級建築士登録第247809号		道 洞 聡

機器一覧表

記号	名称	機器仕様	電源		台数	室名	備考
			φ・V	W			
GW-N1	ガス瞬間湯沸器 (業務用)	型式：業務用屋外壁掛型(給湯専用)・排気筒延長型 能力：50号(エコジョーズタイプ) ガス消費量：91.9kW(6.5kg/h) 附属品：排気トップ、配管カバー-650h、メインリモコン (ケーブル15m共)、サブリモコン(ケーブル20m共)	1-100	320(W)	1	2階給湯器置場	参考重量=54kg
GW-N3	ガス瞬間湯沸器 (家庭用)	型式：屋外壁掛型(給湯専用) 能力：24号(エコジョーズタイプ) ガス消費量：46.5kW(3.33kg/h) 附属品：配管カバー-650h、リモコンスイッチ(ケーブル10m共)	1-100	112(W)	1	US屋外	参考重量=18kg

給湯器類の耐震固定

記号	名称	適用	設置階	固定方法
EW-N1	貯湯式電気温水器 (ミニキッチン附属品)	型式：流し台下設置型	1階	M8x35(おねじ形あと施工アンカー)又は引張体力が2.8KN/本以上のもの3本以上にて固定する事
		固定方法：床固定	上階階(2階)	M10x40(おねじ形あと施工アンカー)又は引張体力が3.6KN/本以上のもの3本以上にて固定する事
		参考重量：50kg	上階階(3階)	M12x50(おねじ形あと施工アンカー)又は引張体力が5.8KN/本以上のもの4本以上にて固定する事
GW-N1 GW-N3	ガス瞬間湯沸器	型式：業務用給湯器壁掛型	1階	引張体力が0.3KN/本以上のビス又はボルト2本以上にて固定する事、又は
		固定方法：壁固定	2階	引張体力が0.2KN/本以上のビス又はボルト4本以上にて固定する事
		対象重量：15.1~60kg		
		アスベクト比：4.5以下		

衛生器具表(新設)

記号	名称	品番(同等品)	附属品(同等品)	電源 1φ-100V	湯水供給	計	1F(男)	1F(洗面) US	2F(男)	2F(女)	3F(男)	3F(女)	2F浴室	1・2・3F 湯沸				
1	洋風大便器	CFS494CSNA	低圧対応FV(壁)、掃除口付、棚付き2連紙巻器、止水栓、温水洗浄便座(擬音装置・ビデ付き)	409W	水	2				1		1						
2	洋風大便器	CFS494CSNA	低圧対応FV(壁)、掃除口付、棚付き2連紙巻器、止水栓、温水洗浄便座	409W	水	4	1		2		1							
3	洋風大便器(0-タケ式)	CS597BS	密結7ヶ、棚付き2連紙巻器、止水栓、温水洗浄便座	409W	水	1	1											
4	和風大便器	C755VCU	掃除口付床上給水和風大便器、節水型フラッシュバルブ(TV550S・TSF290BR)、棚付き2連紙巻器	-	水	1						1						
5	壁掛型小便器 (低リップ)	UFSS90OR	壁掛壁排水自動洗浄小便器(低リップ・節水・AC-100V電源)	5W	水	10	3		4		3							
6	洗面器	L210CM	台付自動水栓(TENA41A)、水石入れ(TS126AR)、取付金物、壁排水金物、止水栓、その他附属品一式	3W	水	5	1		2		2							
7	カウンター式洗面器	L505	アンターカウンター(角型)式洗面器、台付自動混合水栓(AC100V電源)(TEL25506J)、止水栓x2・排水金物他一式	3W	湯・水	2		2										
8	洗面カウンター(1)	ML50C1600CNX11W	マーフルカウンター(オニックス相当)・フロントエフロン、コーナーカハ、他その他附属品一式(L505x2用開口)	-		1		1										
9	カウンター一体型洗面器	MC45C0700xNM11AW	ホウル一体型台付自動水栓(AC100V電源)(TLE27502J)、水石入れ、止水栓x2・排水金物他一式	3W	水	2				1		1						
10	化粧鏡	YM3580FC	耐食鏡(面取りタイプ)・350x800h、取付金物他一式、裏面パッキン付	-		9	1	2	2	1	2	1						
11	L型手すり	T112CL9	L型手すり700L、固定金物とも	-		7	2		2	1	1	1						
12	I型手すり	T112C4	I型手すり600L、固定金物とも	-		1						1						
13	小便器手すり	T112CU22	小便器手すり、固定金物とも	-		3	1		1		1							
14	地流し水栓	T200SNR13C	横水栓	-	水	3	1		1		1							
15	地流し排水金物	T-14AA50	SUS製流し用床排水トラップ50A	-		3	1		1		1							
16	地流し	建築工事		-		(3)	(1)		(1)		(1)							
17	洗濯水栓	TW11R	緊急止水機構付き洗濯機用横水栓	-	水	2		2										
18	洗濯機パン	PWP80H2W	洗濯機パン(800x640・樹脂製横引きトラップ)	-		2		2										
19	バス水栓	TMH201A	壁付2ハンドル混合水栓	-	湯・水	1							1					
20	シャワー水栓	TBV03418J1	壁付サーモスタット混合水栓	-	湯・水	3							3					
21	カップリング付き横水栓	T28AUNH13		-	水	2		1					1					
22	耐食化粧鏡	YM4560F	耐食鏡(450x600h)、取付金物他一式、裏面パッキン付	-	水	3							3					
23	ユニットシャワー	JSV0812ULW3GS	耐食鏡(450x600h)、取付金物他一式、裏面パッキン付	-	湯・水	(1)		(1)										
24	ミニキッチン	DMK15 PEWE(1)NN	ミニキッチン(コンロ無)・シンク・ルレバ ー水栓・電気温水器(8Lタイプ)・排水金具共・収納棚共	EW-N1電気温水器 1φ-200V-1.1kW	湯・水	1								1				
25	ミニキッチン	DMK12 PEWE(1)NN	ミニキッチン(コンロ無)・シンク・ルレバ ー水栓・電気温水器(8Lタイプ)・排水金具共・収納棚共	EW-N1電気温水器 1φ-200V-1.1kW	湯・水	2								2				

使用材料一覧表 (改修後)

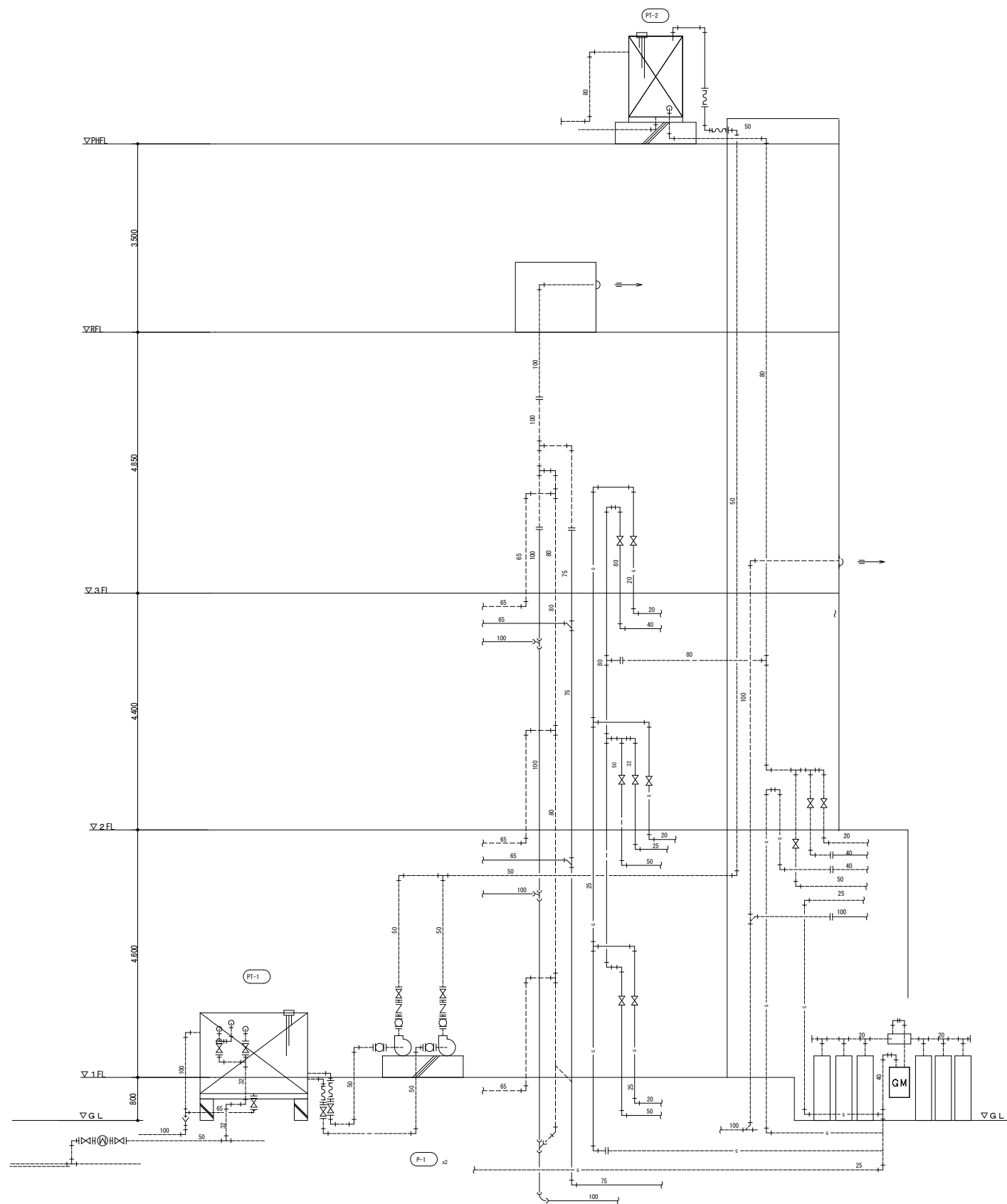
記号	名称	適用	略称	管材質	規格	備考
-----	給水管	屋内一般	SGP-VB	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	JWWA-K-116	
-----	給水管	土中埋設	SGP-VD	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	JWWA-K-116	
-----	給湯管	屋内一般	SUS	水道用ステンレス鋼管	JWWA-G-115	
-----	ガス管	屋内一般	SGP(白)	配管用炭素鋼管	JIS-G-3452	
-----	雑排水管	屋内一般	FVP	耐火石綿2層管(内管VP)	FDPS	
-----	雑排水管	屋内一般	VP	硬質塩化ビニル管	JIS-K-6741	土間下：40A未満
-----	雑排水管	屋内一般	RF-VP	リサイクル硬質ポリ塩化ビニル3層管	JIS K 9798	土間下40A以上
-----	汚水管	屋内一般	FVP	耐火石綿2層管(内管VP)	FDPS	
-----	汚水管	屋内一般	RF-VP	リサイクル硬質ポリ塩化ビニル3層管	JIS K 9798	土間下：40A以上
-----	通気管	屋内一般	FVP	耐火石綿2層管(内管VP)	FDPS	
-----	通気管	土中埋設	VP	硬質塩化ビニル管	JIS-K-6741	土間下：40A未満
-----	通気管	土中埋設	RF-VP	リサイクル硬質ポリ塩化ビニル3層管	JIS K 9798	土間下：40A以上
-----	屋外排水管	小口径樹間	VU	硬質塩化ビニル管	JIS-K-6741	
-----	仮設給水	屋内一般	PP	水道用ポリエチレン2層管	JIS-K-6776-16	
-----	仮設給湯	屋内一般	HT-VP	耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管	JIS-K-6762-14	
-----	排気タクト	屋内一般	SP	垂鉛めっき鋼板スハ イラルタクト	JIS G 3302	
-----	排気タクト	浴室排気	SP	垂鉛めっき鋼板スハ イラルタクト	JIS G 3302	GW25t巻き
-----	排気タクト	湯沸室排気	SP	垂鉛めっき鋼板スハ イラルタクト	JIS G 3302	RW50t巻き
-----	バスタクト	屋内一般	SP	垂鉛めっき鋼板スハ イラルタクト	JIS G 3302	GW25t巻き
-----	外気タクト	屋内一般	SP	垂鉛めっき鋼板スハ イラルタクト	JIS G 3302	GW25t巻き



Memo

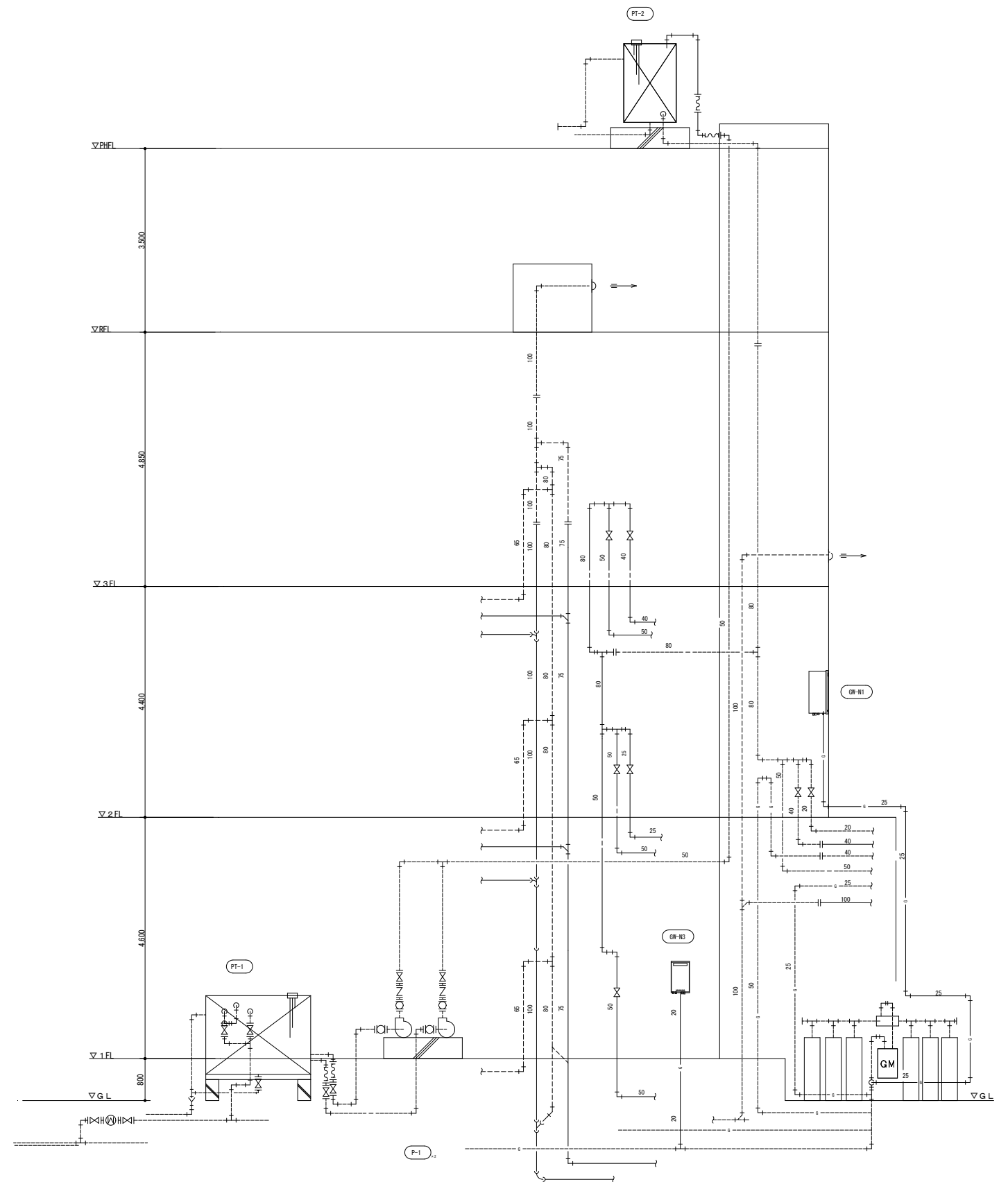
有限会社小林建築設計事務所 名古屋事務所

Project.	安城消防署給排水管ほか保全更新管工事	Date.	2023.02	Section. No.	機械 M-12
	衛生設備 機器・器具一覧表(新設)				
Scale.	A1:1/- A3:1/-		1級建築士登録第247809号	道 洞 聡	



配管系統図(改修前)

※図示太線実線機器類及び配管類を撤去とする。



配管系統図(改修後)

※図示太線実線機器類及び配管類を撤去とする。



Memo

有限会社小林建築設計事務所 名古屋事務所

Project.	安城消防署給排水管ほか保全更新工事	Date.	2023.02	Section.	No.
	衛生設備 配管系統図(改修前・改修後)				機械 M- /13
Scale.	A1:1/- A3:1/-		1級建築士登録第247809号		道洞 聡

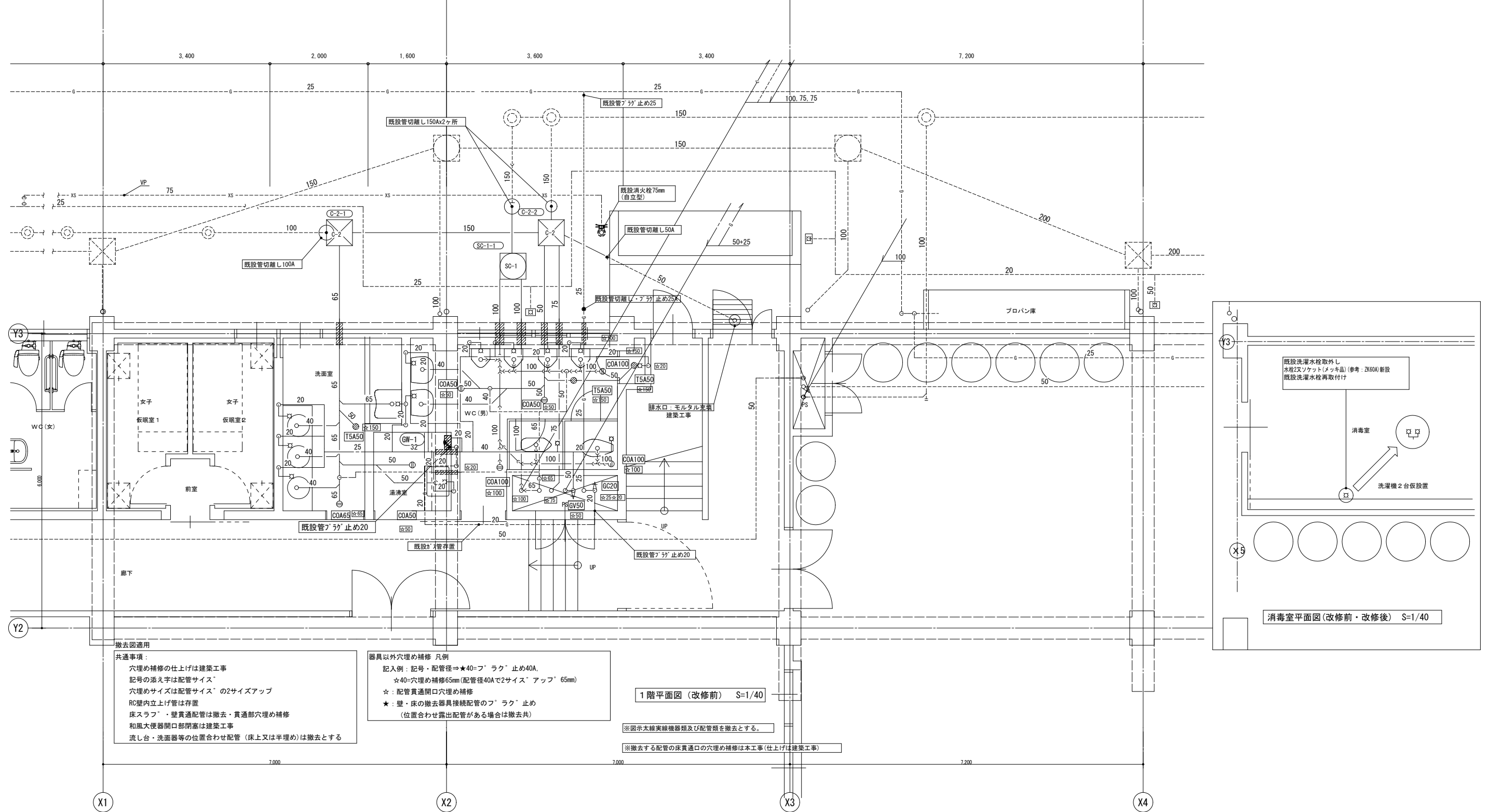
排水樹一覧表(撤去)

樹番号	樹種別	蓋種別	樹寸法	樹深さ	備考
C-2-1	ため樹(コンクリート製)	コンクリート蓋450口	450x450	570	
C-2-2	ため樹(コンクリート製)	コンクリート蓋450口	450x450	1010	
SC-1-1	インバート製(コンクリート製)	MHB450	450x450	670	

配管工事に際する部分の727H+種別撤去量については、本工事とする

各器具別標準撤去処理内容

器具名	給水					排水/カス				
	接続口径 A	はつり口径 mmφ	接続位置	壁面	床下壁内外スラブ 貫通部	接続口径 A	はつり口径 mmφ	接続位置	適用	床下壁内外スラブ 貫通部
洗面器	13	-	RC壁	フ'ラク'止め	配管端部	40	65	RC壁	キャップ止め	配管端部
掃除流し	20	-	RC壁	フ'ラク'止め	フ'ラク'止め	穴埋め補修	65	100	RC床	管撤去
洋風便器	25	80	RC床	管撤去		穴埋め補修	80	125	RC床	管撤去
小便器	13	-	CB壁	CB内撤去		穴埋め補修	50	80	RC床	管撤去
湯沸流し	13	50	RC床	フ'ラク'止め	フ'ラク'止め	穴埋め補修	50	80	RC床	管撤去
床排水トラップ	50	-	-	-		穴埋め補修	50	150	RC床	管撤去
カ'ス給湯器	20	50	RC壁	フ'ラク'止め			20	50	RC壁	フ'ラク'止め



撤去図適用
共通事項:
穴埋め補修の仕上げは建築工事
記号の添え字は配管サイズ
穴埋めサイズは配管サイズの2サイズアップ
RC壁内立上げ管は存置
床スラブ・壁貫通配管は撤去・貫通部穴埋め補修
和風大便器開口部閉塞は建築工事
流し台・洗面器等の位置合わせ配管(床上又は半埋め)は撤去とする

器具以外穴埋め補修 凡例
記入例: 記号・配管径⇒★40=フ'ラク'止め40A.
★40=穴埋め補修65mm(配管径40Aで2サイズ'アップ' 65mm)
☆: 配管貫通開口穴埋め補修
★: 壁・床の撤去器具接続配管のフ'ラク'止め
(位置合わせ露出配管がある場合は撤去共)

1階平面図(改修前) S=1/40

※図示太線実線機器類及び配管類を撤去とする。

※撤去する配管の床貫通部の穴埋め補修は本工事(仕上げは建築工事)

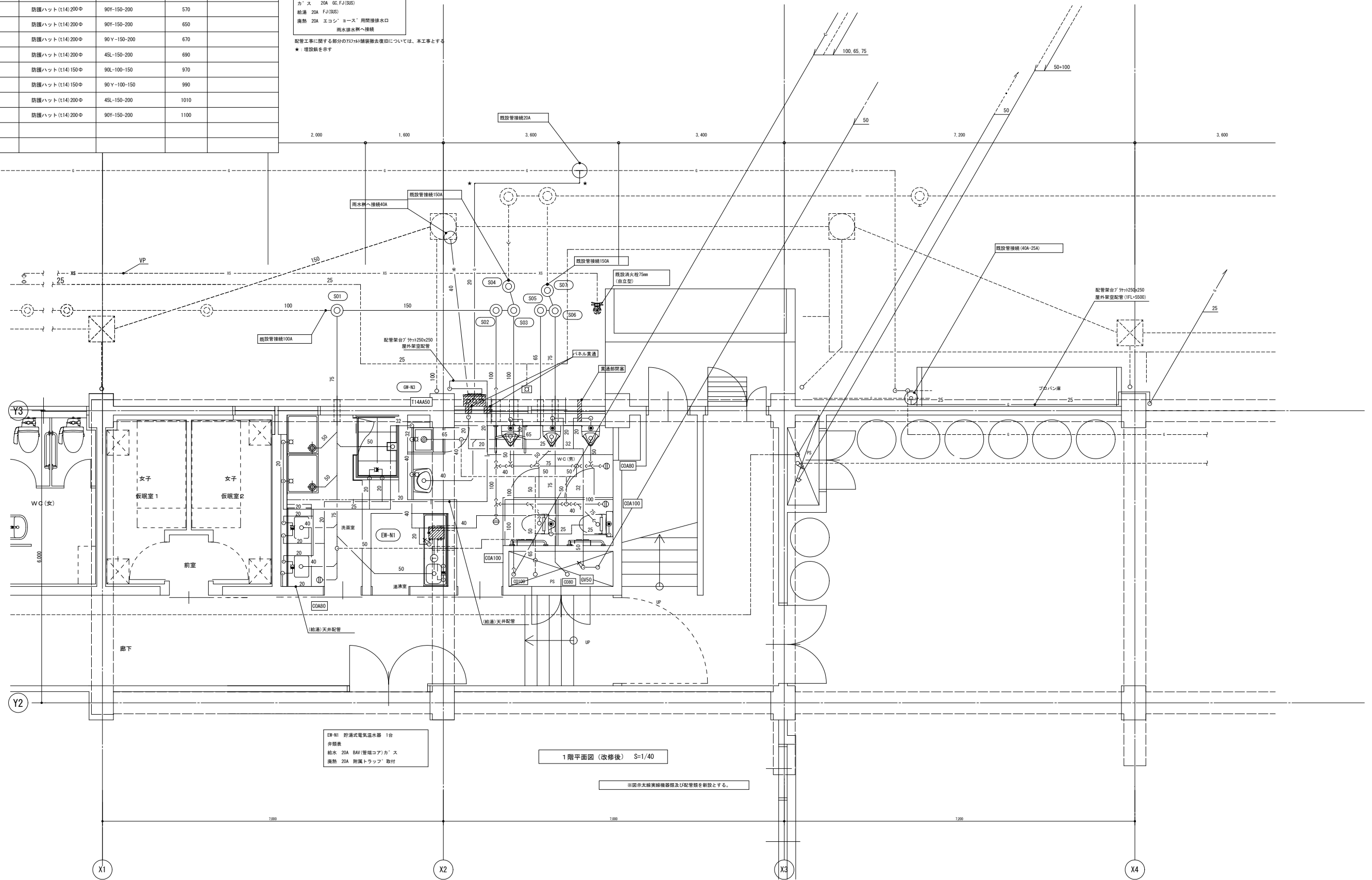


排水網一覧表 (新設)

樹番号	樹種別	蓋種別	樹記号	樹深さ	備考
S01	小口径樹	防護ハット(t14)200φ	90Y-150-200	570	
S02	小口径樹	防護ハット(t14)200φ	90Y-150-200	650	
S03	小口径樹	防護ハット(t14)200φ	90Y-150-200	670	
S04	小口径樹	防護ハット(t14)200φ	45L-150-200	690	
S05	小口径樹	防護ハット(t14)150φ	90L-100-150	970	
S06	小口径樹	防護ハット(t14)150φ	90Y-100-150	990	
S07	小口径樹	防護ハット(t14)200φ	45L-150-200	1010	
S08	小口径樹	防護ハット(t14)200φ	90Y-150-200	1100	

GR-N3 カス給湯器 1台
 弁類表
 給水 20A 6V FJ(SUS)
 カス 20A 6G FJ(SUS)
 給湯 20A FJ(SUS)
 換熱 20A エコシヨース 用開閉排水口
 雨水排水網へ接続

配管工事に関する部分の737444番表を参照し、本工事とする
 ★：埋設部を示す



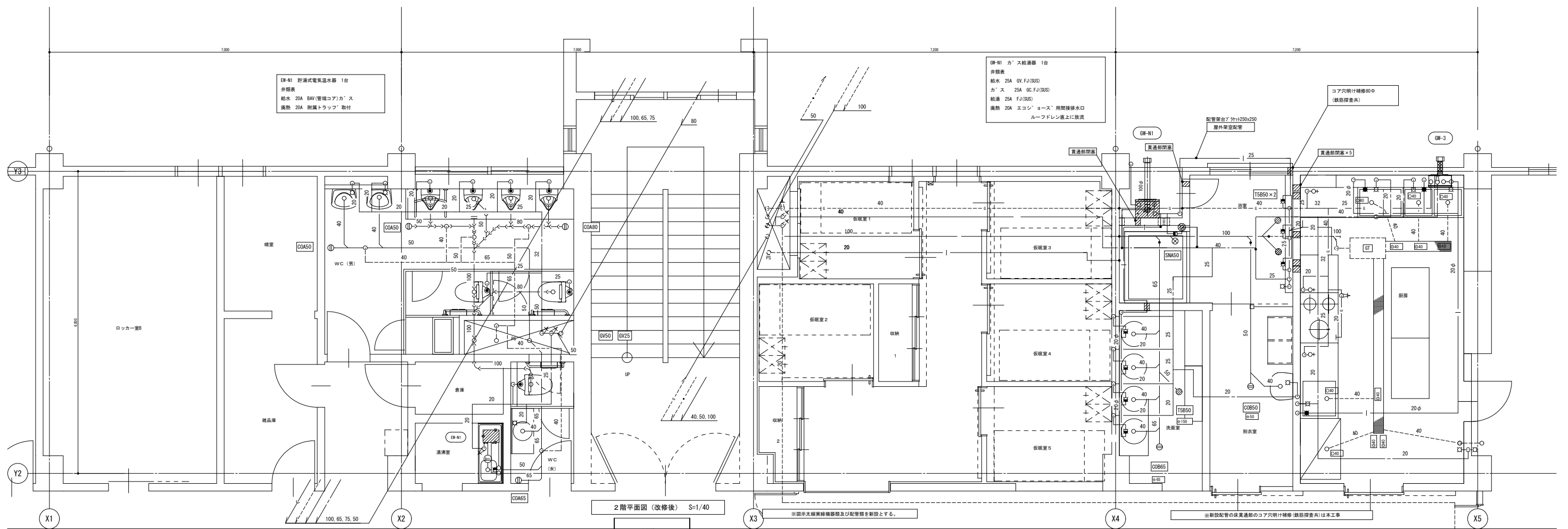
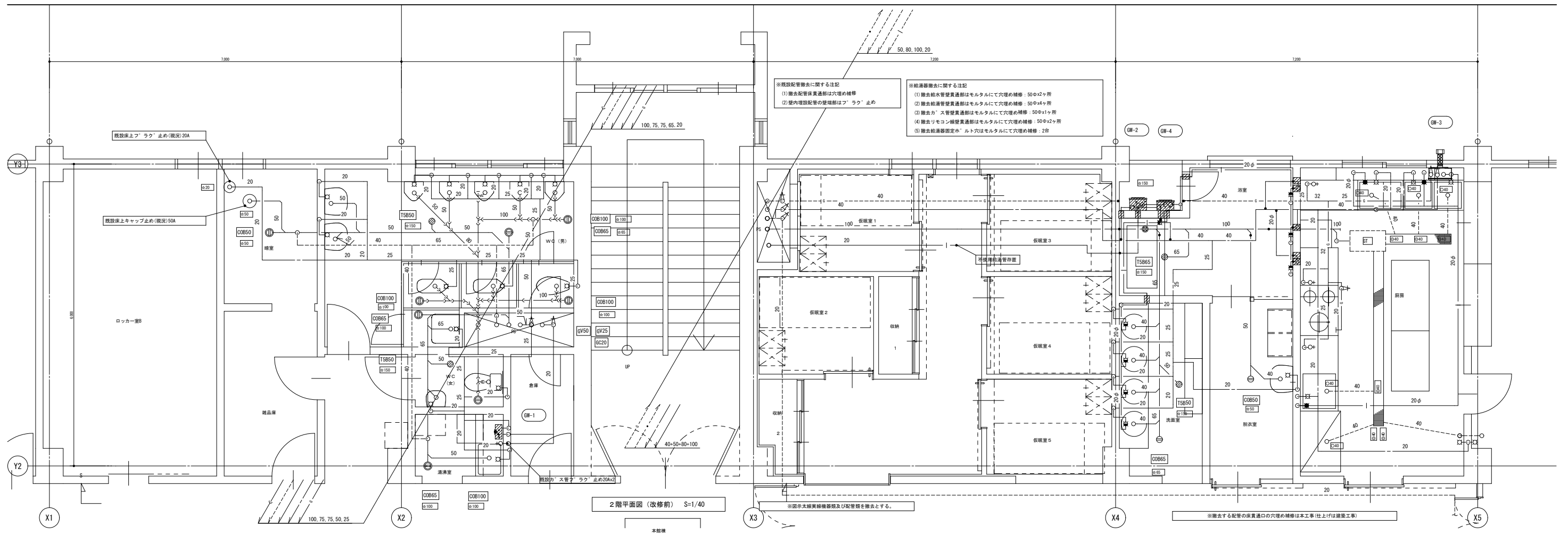
GR-N1 貯湯式電気温水器 1台
 弁類表
 給水 20A 8AV(管種コア)カス
 換熱 20A 耐腐トラップ 取付

1階平面図 (改修後) S=1/40

※図示未結実機器類及び配管類を新設とする。



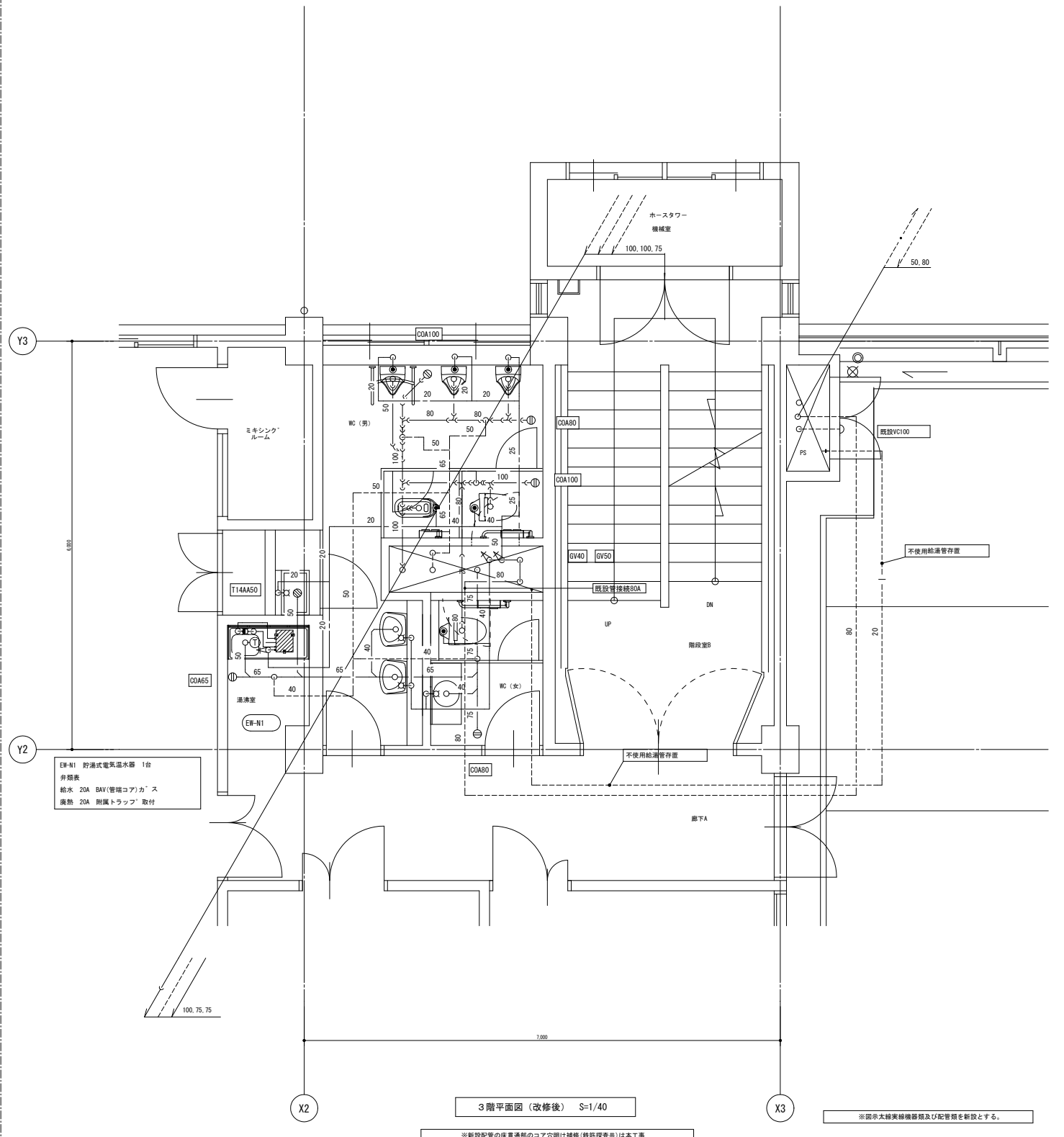
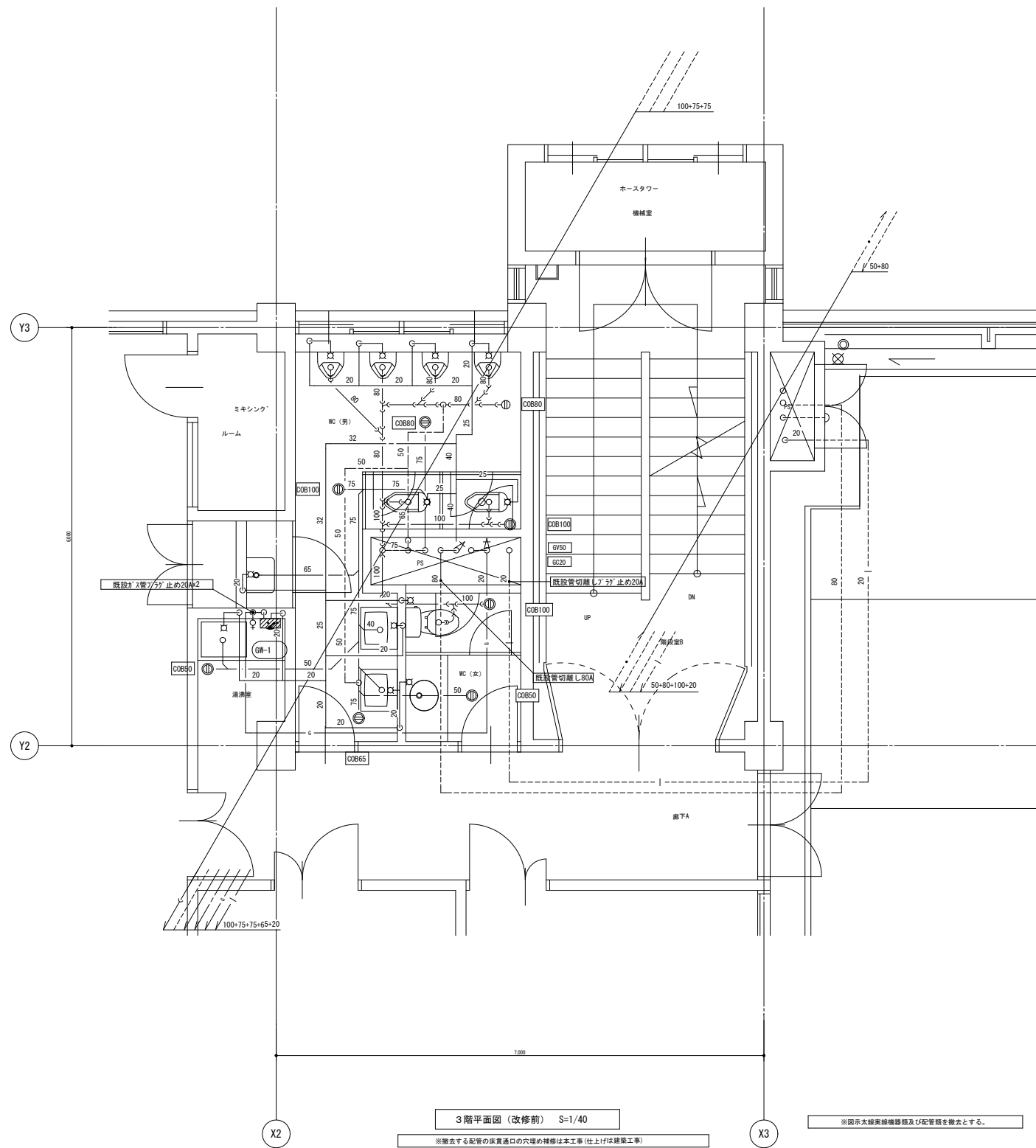
Memo



Memo

有限会社小林建築設計事務所 名古屋事務所

Project.	安城消防署給排水管ほか保全更新工事	Date.	2023.02	Section.	No.
	衛生設備 2F平面図(改修前・改修後)				機械 M-1/16
Scale.	A1:1/40 A3:1/80		1級建築士登録第247809号		道 洞 聡

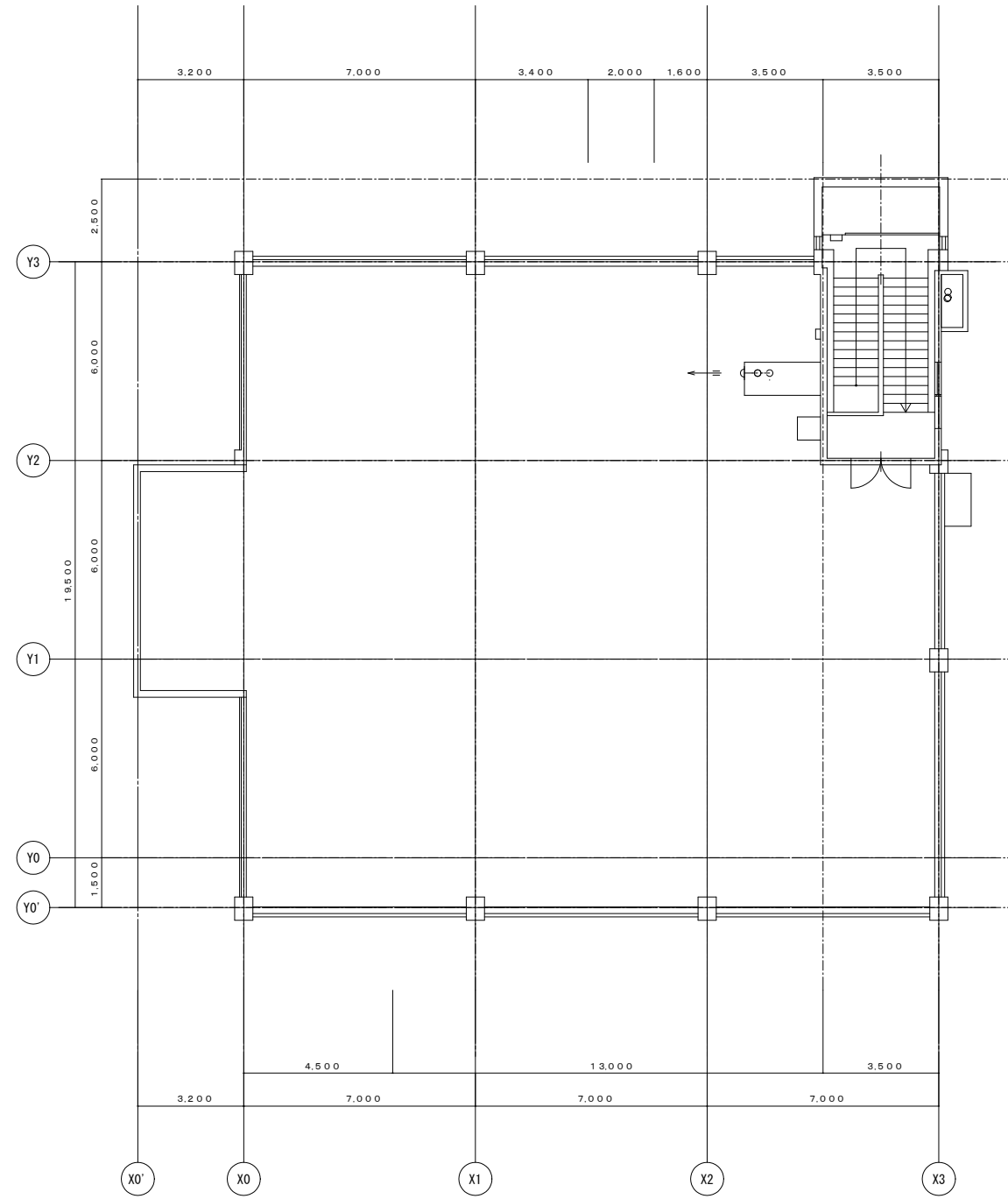


Memo

有限会社小林建築設計事務所 名古屋事務所

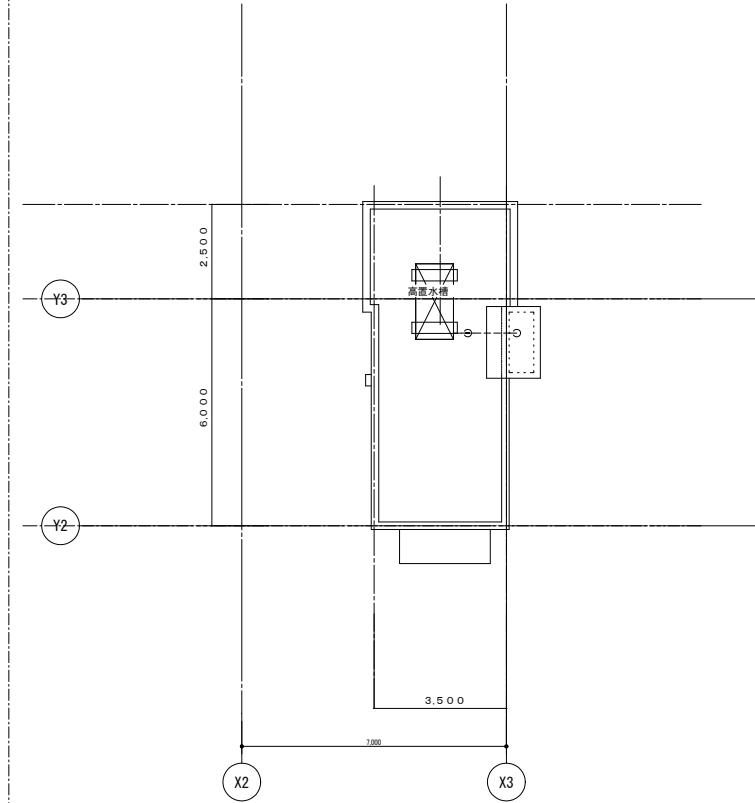
Project: 安城消防署給排水管ほか保全更新工事
 衛生設備 3F平面図(改修前・改修後)
 Scale: A1:1/40 A3:1/80

Date: 2023.02
 Section No: 機械 M-17
 1級建築士登録第247809号 道洞 聡



R階平面図 (既設参考図) S=1:100

参考図

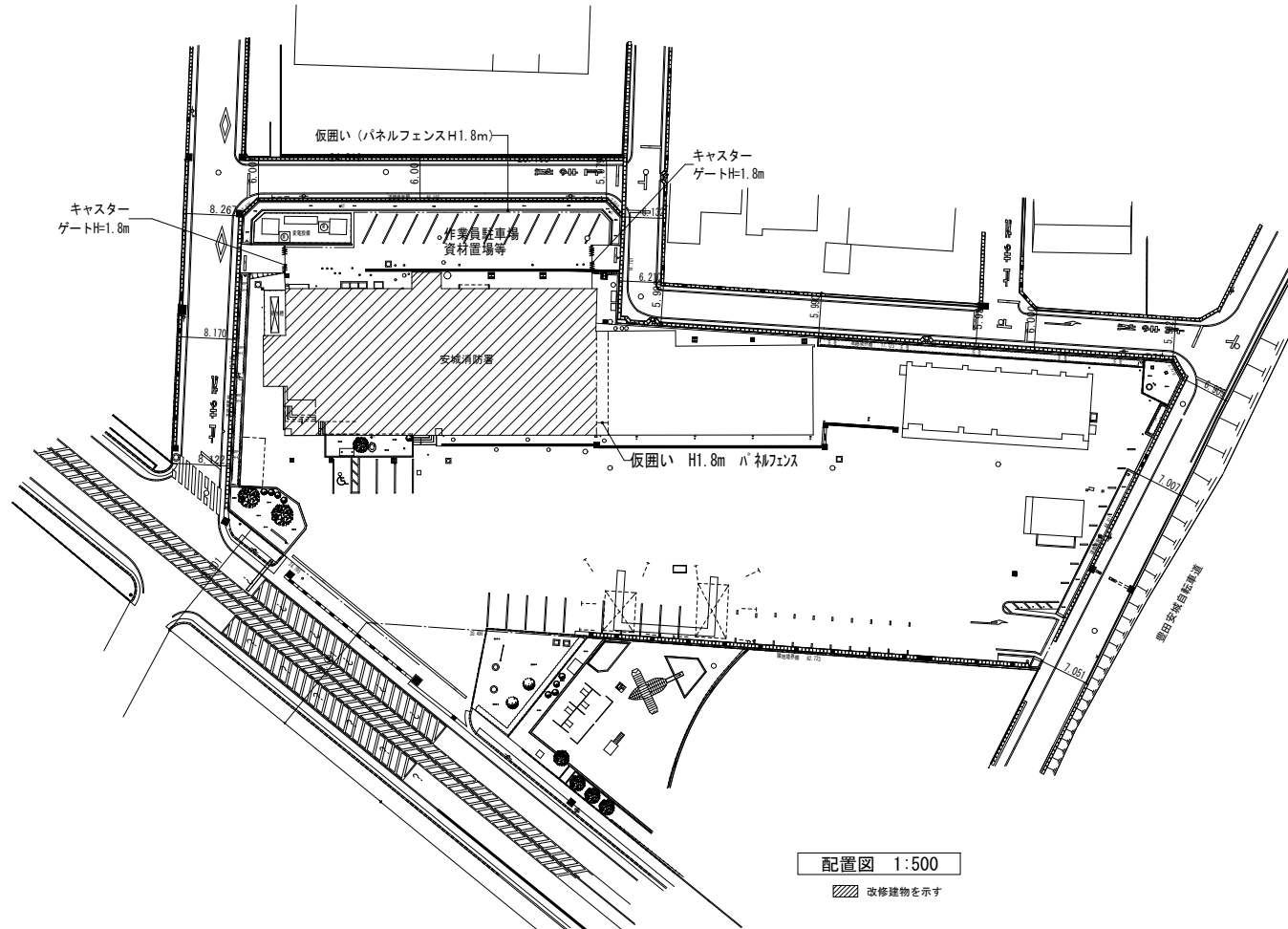


改修後 P H階平面図 (既設参考図) S=1:100

参考図



Memo



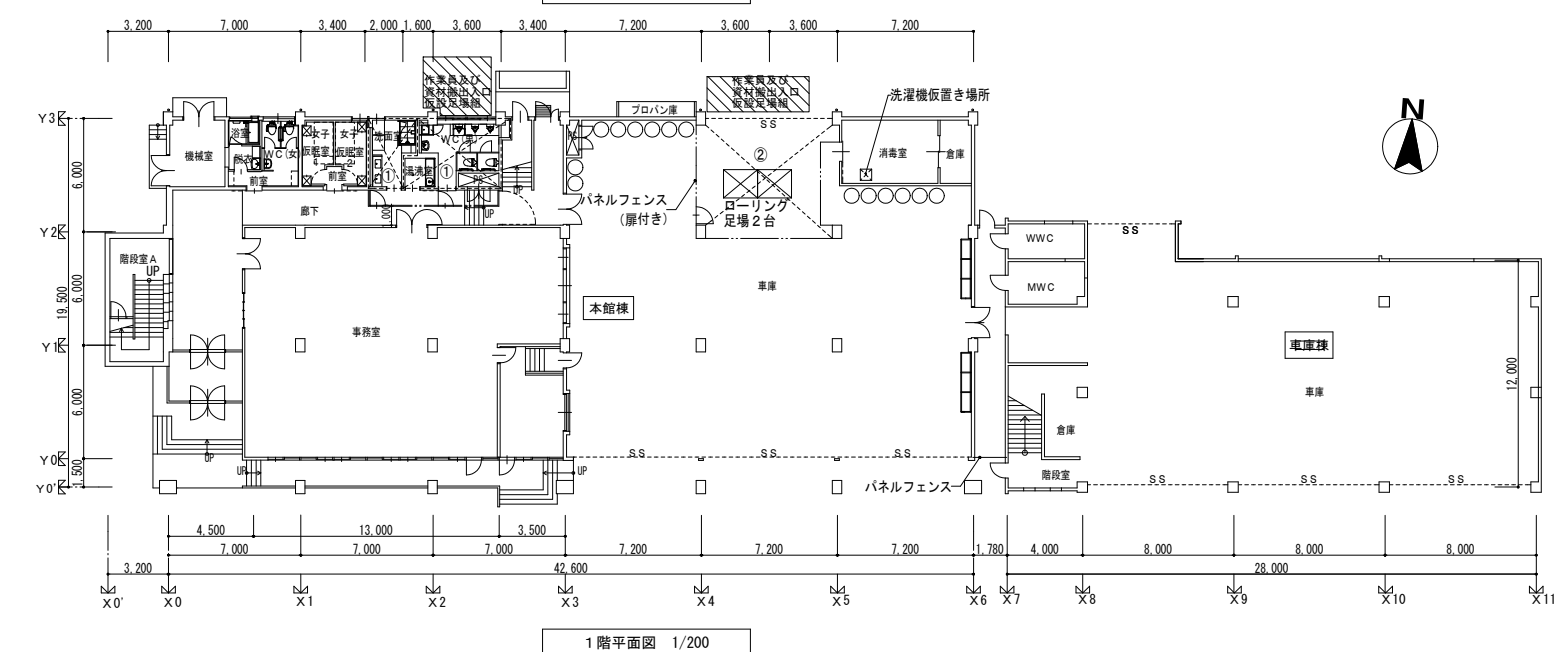
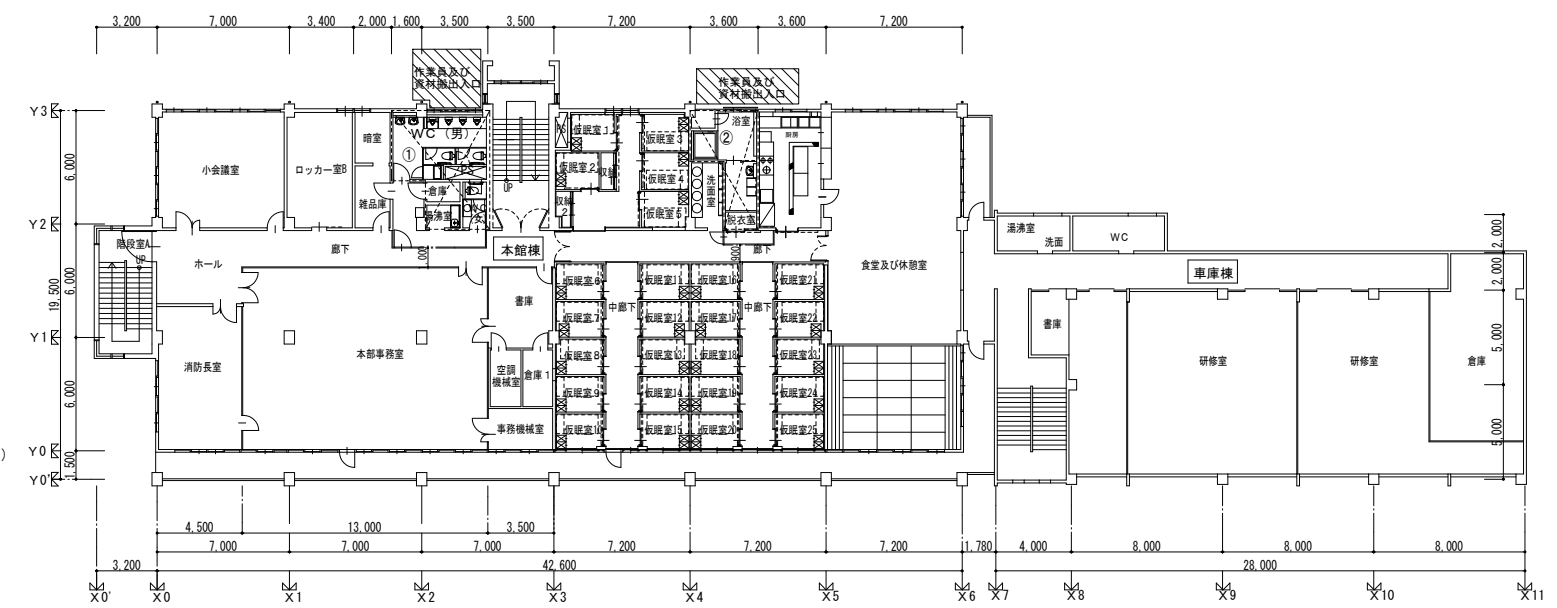
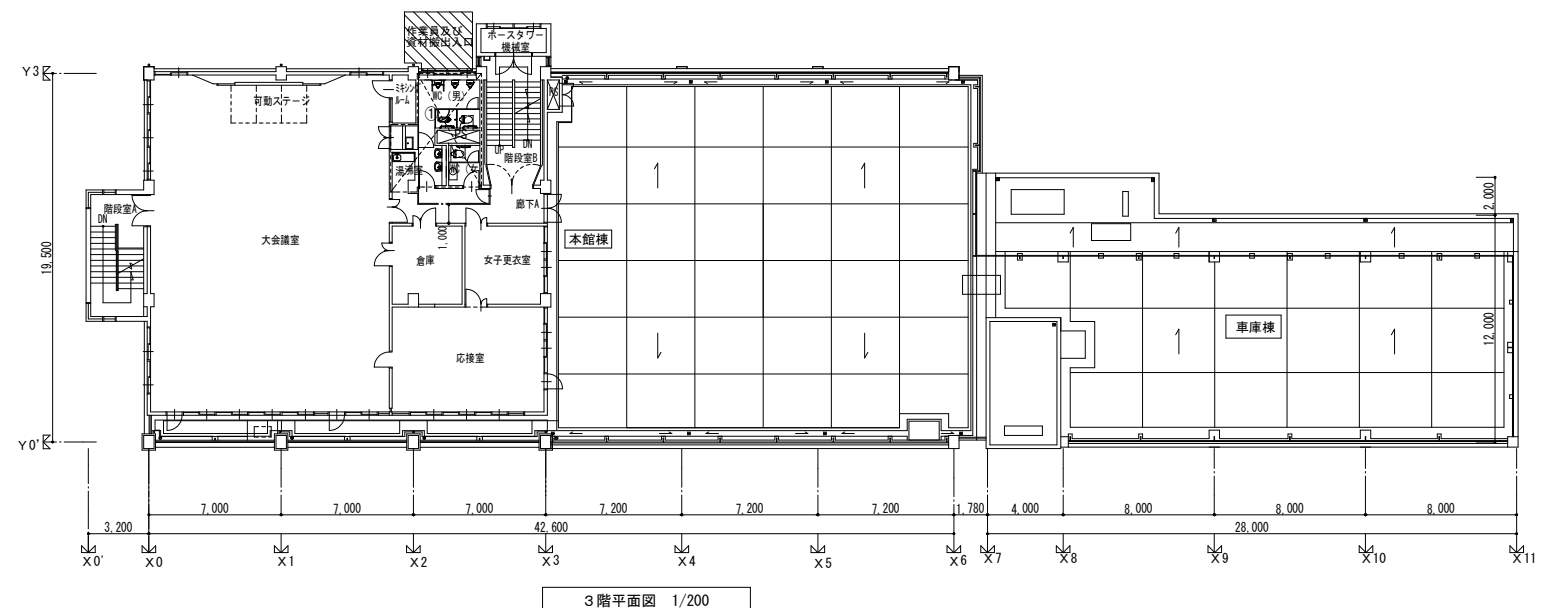
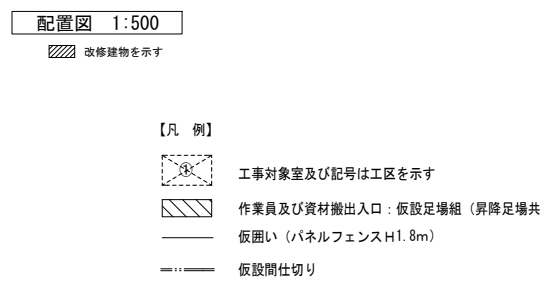
注意事項
 工事現場監視
 署内は24時間365日業務を運営しながら工事をする事となるので、職員、来客者などの安全の確保を徹底した上で工事をする事。また下記項目に対し十分留意のこと。

- 事務手続き関係**
- 1) 工事着手前に工程計画及び安全計画、仮設計画を提出し監督員の承諾を受けること。
 - 2) 本工事に於いて諸官庁届、騒音、振動等に関する届出、及び所轄消防署への消防安全計画書着工届・その他届出、手続きは請負人の負担で速やかに行うこと。
- 安全管理関係**
- 3) 施工に伴う騒音、振動には充分留意し、近隣環境に配慮すること。
 - 4) 外部に対し標識看板等で注意を促し、常に保守点検を行うこと。
 - 5) 工事車両の出入り時には、一般通行者、来客者、職員に対し危険のないように注意すること。大型車両の出入りの際には、特に誘導員等適切な人員配置を行うこと。
 - 6) 工事進入経路の舗装構成、マンホール、地下埋設物などを調査し、必要に応じて適切な養生を行うこと。
 - 7) 仮囲い、養生シート張り、その他必要に応じた危険防止設備を設けること。
 - 8) 工事場所付近の部屋や通路は必要に応じ専断の作業員にて掃除を行い、環境の確保に努めること。また、必要に応じ埃止めの目張りを実施すること。
 - 9) 施工に伴う破損箇所は工事請負者の負担において原形復旧のこと。
 - 10) 7Aベニシ成板を撤去する際は、石綿含有率が0.1%以上のものとして適正な撤去・処分を行うこと。又、工事着手に先立ち、7Aベニシ含有の有無について工事着手前に調査を行った場合は、監督員に報告し、関係法令及び、公共建築改修工事特記仕様書に基づき適切に処理すること。

- 1. 施工条件**
- 以下の通り区分けを行い、各工区ごとに工事を行うこと。なお、各部の使用開始前には指定する検査を受検すること。
 - ①工区 1階 洗面所、外部廻り、1～3階 男女トイレ、湯沸室、PS、前面廊下、外部廻り
 - ②工区 1階 車庫、脱衣室・浴室、外部廻り
- 各階改修時について、各工区は仮設間仕切により区画すること。
 - 仮設間仕切は軽量鉄骨 (LGS65) 壁下地、石膏ボードt9.5+フィルムシートt0.15+目張りテープ、屏鍵付(アルミ既製品)とする。
 - 消毒室の洗濯機置き場には、仮設電源及び仮設給水が使用できるように施工する。

- 2. 仮設工事**
- 作業員及び資材搬出入用の仮設足場ステージを各階に設置する。
 - 足場については「手すり先行等に関するガイドライン」(厚生労働省平成21年4月)により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立、解体又は変更の作業は「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。
 - 足場外周は防音養生シート(防炎1類)設置すること。
 - 仮囲いはパネルフェンスH1800とすること。
 - 廊下や階段など、改修対象範囲外を通り搬入する場合は、養生及び清掃を行うこと。

- 3. その他**
- 工事中の利用者への安全対策は十分に注意すること。
 - 工事中の臭い、材料の飛散、騒音等には特に留意して養生を行うこと。
 - 工事用地周囲の既設フェンス面に養生シートを設置すること。
 - 足場の位置は参考図とし、監督員と協議すること。
 - 図中の作業員駐車場内は駐車可能とするが、その他で駐車場が必要な場合は、受注者の責において確保すること。
 - 工事用車両及び作業員車両の駐車は作業員駐車場内とし、スペースが不足する場合は送迎・乗り合わせ等対応を計画すること。
 - 借地や貸駐車場の利用について、事務及び必要経費は受注者の責任・負担とする。
 - ホースタワーは施設利用者が常時利用できる状況にしておくこと。



Memo

